

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第49週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

< インフルエンザ >
第49週の定点当たり報告数は31.82と減少した



病原体情報
P.10-13

インフルエンザウイルス 2009/10シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン



速報

< 今週は該当記事はありません >



海外感染症情報
P.14-16

パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数 / パンデミック(H1N1)2009 短報: no.18 - 入院中の免疫抑制状態にある患者から検出されたオセルタミビル耐性ウイルス / 鳥インフルエンザ - ベトナムにおける状況



感染症の話
P.17

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(49週)
P.18-23



49週のデータ
P.24-36



発生動向総覧

< 第49週コメント > 12月9日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核331例

3類感染症

細菌性赤痢5例 感染地域: 埼玉県1例、ベトナム2例、カンボジア1例、インド1例

腸管出血性大腸菌感染症36例(有症者26例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内36例

国内の感染地域: 京都府6例、大阪府5例、福岡県4例、東京都3例、埼玉県2例、愛知県2例、福島県1例、栃木県1例、千葉県1例、石川県1例、福井県1例、静岡県1例、山口県1例、徳島県1例、大分県1例、不明5例

年齢群: 1歳(2例)、2歳(2例)、3歳(1例)、4歳(1例)、5歳(1例)、7歳(2例)、10代(7例)、20代(5例)、30代(6例)、40代(4例)、60代(1例)、70代(3例)、80代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(17例)、O157 VT2(10例)、O26 VT1(3例)、O111 VT1・VT2(3例)、O157 VT不明(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 3,720例(有症者2,493例、うちHUS 77例、死亡3例)

4類感染症

つつが虫病43例 感染地域: 福島県13例、鹿児島県13例、青森県2例、群馬県2例、千葉県2例、神奈川県2例、静岡県2例、広島県2例、埼玉県1例、東京都1例、愛知県1例、福岡県1例、佐賀県1例

日本紅斑熱1例 感染地域: 愛媛県

レジオネラ症11例(肺炎型11例)

感染地域: 東京都2例、長野県2例、栃木県1例(温泉)、埼玉県1例、富山県1例、石川県1例、大阪府1例、大分県1例(温泉)、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 30代(1例)、40代(1例)、60代(2例)、70代(4例)、80代(3例)

5類感染症

アメーバ赤痢17例(腸管アメーバ症14例、腸管外アメーバ症3例)

感染地域: 東京都2例、神奈川県2例、岩手県1例、茨城県1例、広島県1例、福岡県1例、国内(都道府県不明) 5例、韓国1例、インドネシア1例、米国1例、イタリア1例

感染経路: 性的接触4例(異性間2例、異性・同性間不明2例)、経口感染7例、不明6例

ウイルス性肝炎1例 B型__感染経路: 不明

急性脳炎10例 インフルエンザウイルスAH1pdm 10例__年齢群: 1歳(2例)、3歳(1例)、4歳(1例)、5歳(2例)、10代(3例)、20代(1例)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 60代

後天性免疫不全症候群11例(無症候10例、その他1例)

感染地域: 国内11例

感染経路: 性的接触11例(異性間2例、同性間9例)

ジアルジア症2例 感染地域: インド2例

梅毒9例(早期顕症11期6例、無症候3例)

麻しん3例〔麻しん(検査診断例1例、臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例1例)〕

感染地域: 国内3例

国内の感染地域: 茨城県1例、神奈川県1例、大阪府1例

年齢群: 2歳(2例)、35 ~ 39歳(1例)

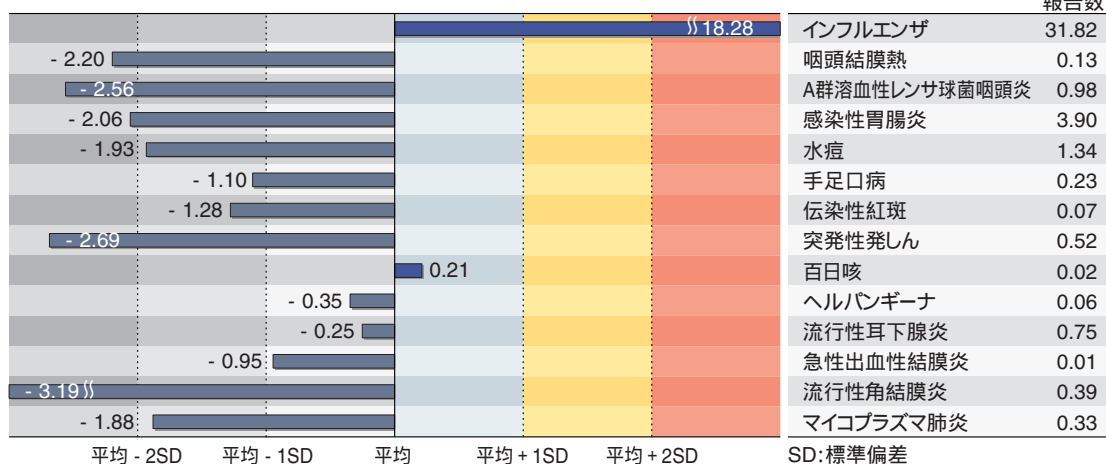
累積報告数: 718例〔麻しん(検査診断例237例、臨床診断例296例)、修飾麻しん(検査診断例185例)〕

(補)他に2009年第48週までに診断されたものの報告遅れとして、パラチフス1例(感染地域: インド)、エキノコックス症1例(多包条虫__感染地域: 北海道)、日本紅斑熱3例(感染地域: 三重県1例、徳島県1例、愛媛県1例)、マラリア2例(熱帯熱1例__感染地域: ウガンダ、三日熱1例__感染地域: カンボジア)、レジオネラ症1例〔感染地域: 岐阜県(温泉)〕、急性脳炎14例〔インフルエンザウイルスAH1pdm 5例(0歳1例、5歳1例、7歳3例)、インフルエンザウイルスA型7例(4歳2例、7歳1例、10代3例、70代1例)、インフルエンザウイルス(型不明) 2例(8歳1例、10代1例)〕、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例(遺伝子型: *VanA* 1例__菌検出検体: 便、遺伝子型: 不明2例__菌検出検体: 皮膚組織1例、カテーテル1例)、風しん1例(検査診断例)、感染地域: 国内(都道府県不明)、年齢群: 35 ~ 39歳 などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第49週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(60.66)、大分県(54.69)、山口県(54.46)、宮崎県(52.83)、徳島県(51.03)、佐賀県(50.85)、長崎県(48.24)、青森県(46.63)、愛媛県(45.07)、石川県(44.60)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,832例と第40週以降増加が続いている。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約65%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では佐賀県(0.39)、石川県(0.38)、富山県(0.28)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では山口県(2.80)、秋田県(2.66)、山形県(2.13)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第46週以降増加が続いている。都道府県別では大分県(10.7)、福井県(10.0)、熊本県(9.8)が多い。

水痘の定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別では宮崎県(3.53)、大分県(2.58)、岩手県(2.50)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では山形県(1.67)、福井県(0.82)、島根県(0.65)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県(0.43)、神奈川県(0.17)、熊本県(0.17)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では栃木県(0.15)、宮崎県(0.11)、滋賀県(0.06)、沖縄県(0.06)が多い。

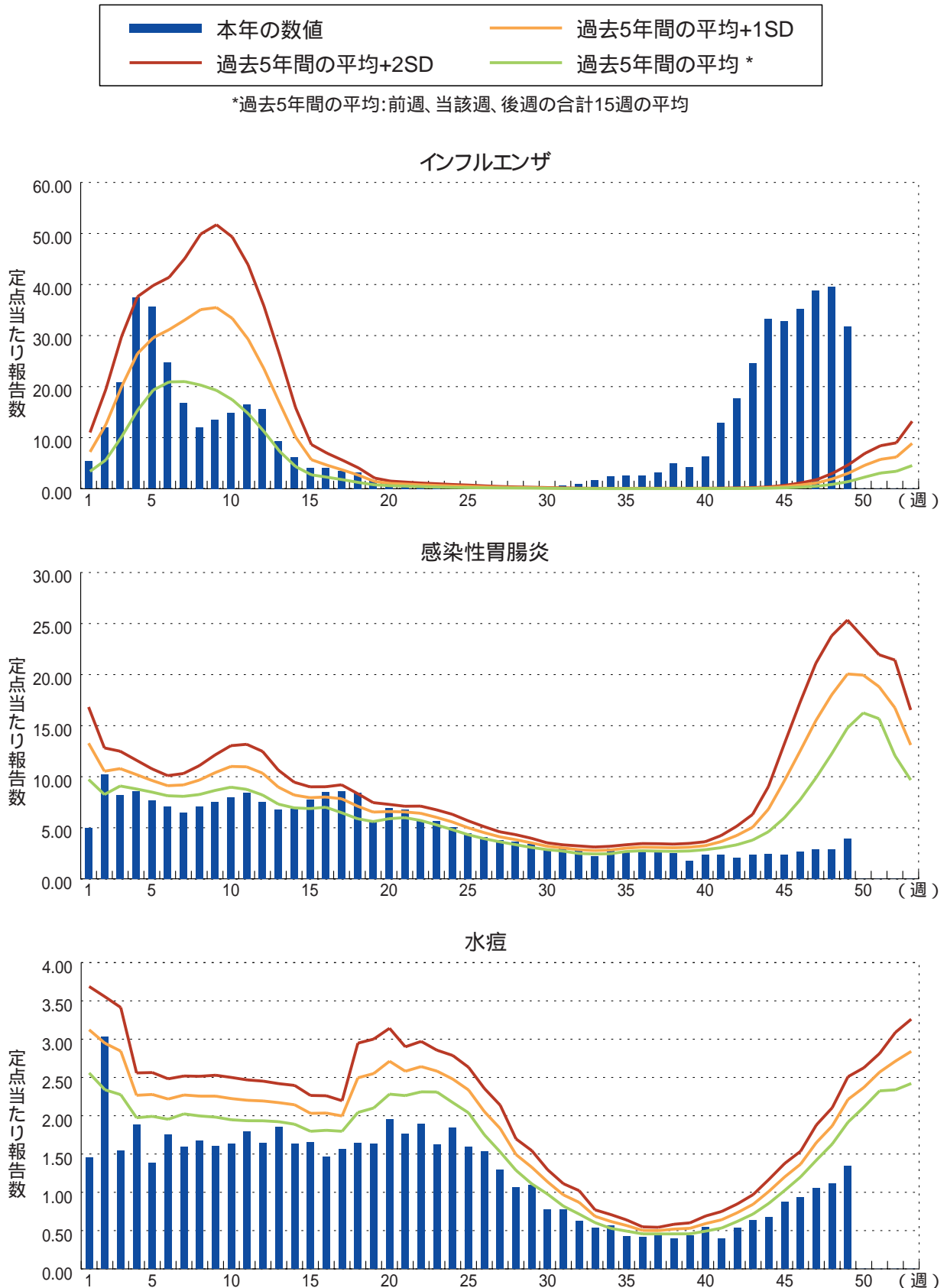
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では熊本県(0.38)、香川県(0.32)、高知県(0.23)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では福井県(2.50)、沖縄県(2.12)、大分県(2.06)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では沖縄県(1.43)、宮城県(1.33)、青森県(1.17)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～49週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

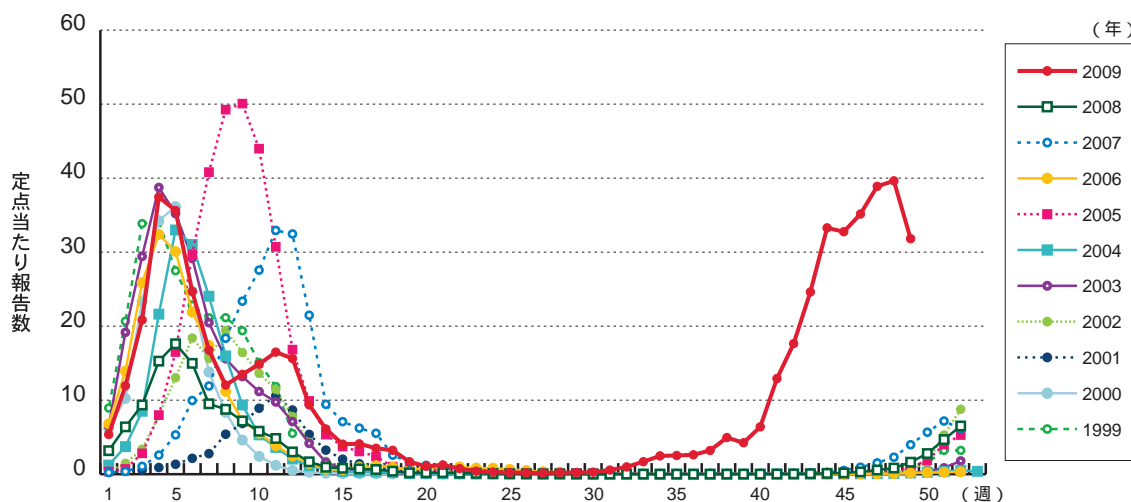
インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。2009年4月にその存在が明らかとなった新型インフルエンザ A/H1N1の臨床像は、従来の季節性インフルエンザとほぼ同様であり、罹患者の大半は合併症なく治癒するといわれているが、肺炎やインフルエンザ脳症を併発して重症化する場合がある。特に肺炎は、急速に進行する重症のウイルス性肺炎を起こす場合が多く、喘息や慢性閉塞性肺疾患等の呼吸器疾患の存在が急激な悪化と関連しているといわれている[Clinical features of severe cases of pandemic influenza: Pandemic(H1N1)2009 briefing note 13, Global Alert and Response, WHO, Oct. 16, 2009 ; http://www.who.int/csr/disease/swineflu/notes/h1n1_clinical_features_20091016/en/index.html]。現在新型インフルエンザは、世界的には、北米での流行は続いているものの減少がみられている。ヨーロッパでは、西部、北部、東部では流行のピークを迎えているかあるいはピークが過ぎつつあるところが大半であるが、中央および南東部では流行の増大が続いており、アジアや熱帯地域では様々な程度の流行を見せている[Pandemic(H1N1) 2009-update78 : http://www.who.int/csr/don/2009_12_11a/en/index.html]。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所(小児科定点約3,000、内科定点約2,000)のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。本サーベイランスは原則的に臨床診断によるものであり、最近の国内のインフルエンザウイルス検出状況を考慮すれば、現在報告されているインフルエンザ患者発生の殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される。

2009年第49週のインフルエンザの定点当たり報告数は31.82(報告数153,131)と減少した(図1)。都道府県別では福井県(60.66)、大分県(54.69)、山口県(54.46)、宮崎県(52.83)、徳

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999 ~ 2009年第49週)



島県(51.03)、佐賀県(50.85)、長崎県(48.24)、青森県(46.63)、愛媛県(45.07)、石川県(44.60)の順となっている。定点当たり報告数は、北海道と東京都を除く45府県で20.00を上回り、32県で30.00を上回っているが、青森県と徳島県を除く45都道府県では前週より減少がみられた(図2)。

定点医療機関からの報告数をもとに、定点以外を含む全国の医療機関を1週間に受診した患者数を推計すると約150万人と前週より減少し、第28週以降第49週までの累積の推計患者数(暫定値)は約1,414万人(95%信頼区間: 1,396万人 ~ 1,432万人)となった(図3)。性別では男性

図2. インフルエンザの都道府県別定点当たり報告数の推移(2009年第47 ~ 49週)

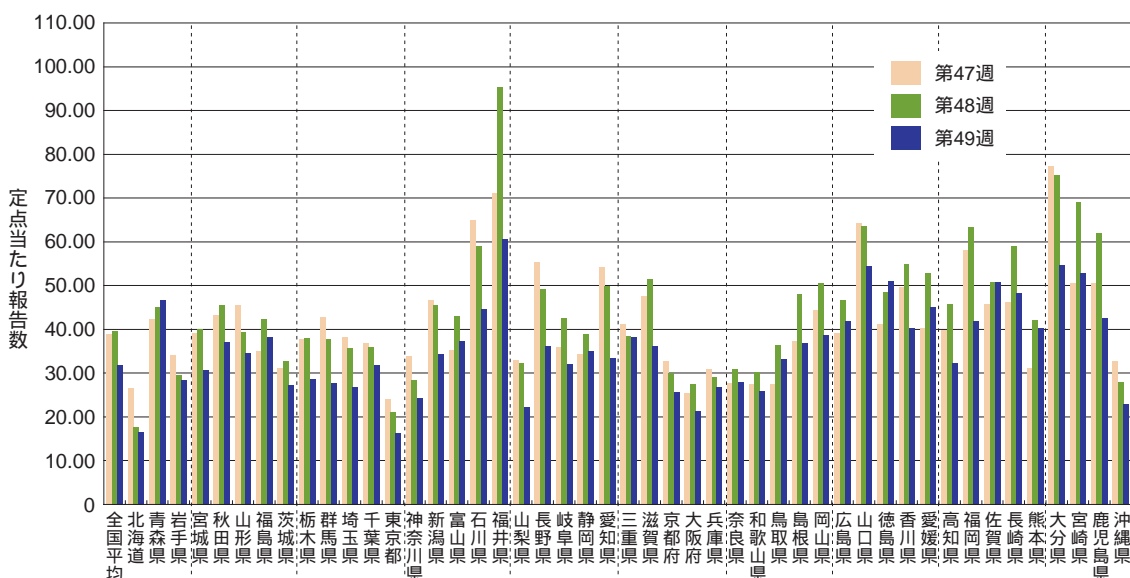
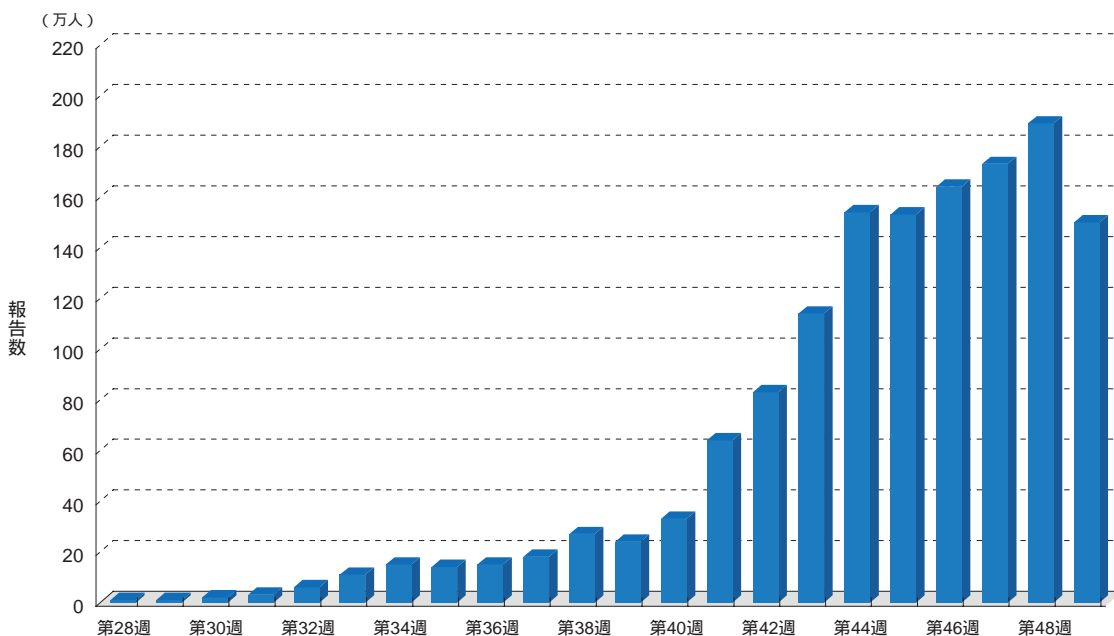


図3. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)週別推移(2009年第28 ~ 49週)



約740万人(52.2%)、女性約677万人(47.8%)であり、年齢群別では5～9歳約380万人(27.0%)、10～14歳約380万人(27.0%)、15～19歳約210万人(14.9%)、0～4歳約141万人(10.0%)、20～29歳約117万人(8.3%)、30～39歳約86万人(6.1%)の順となっている(図4)。第49週は大半の年齢群において、推計受診患者数(暫定値)の減少がみられている(図5)。

図4. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別割合(2009年第28～49週)

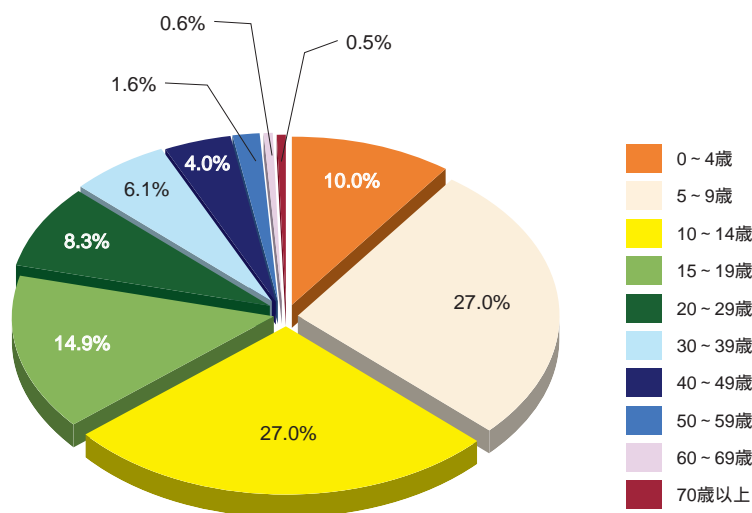
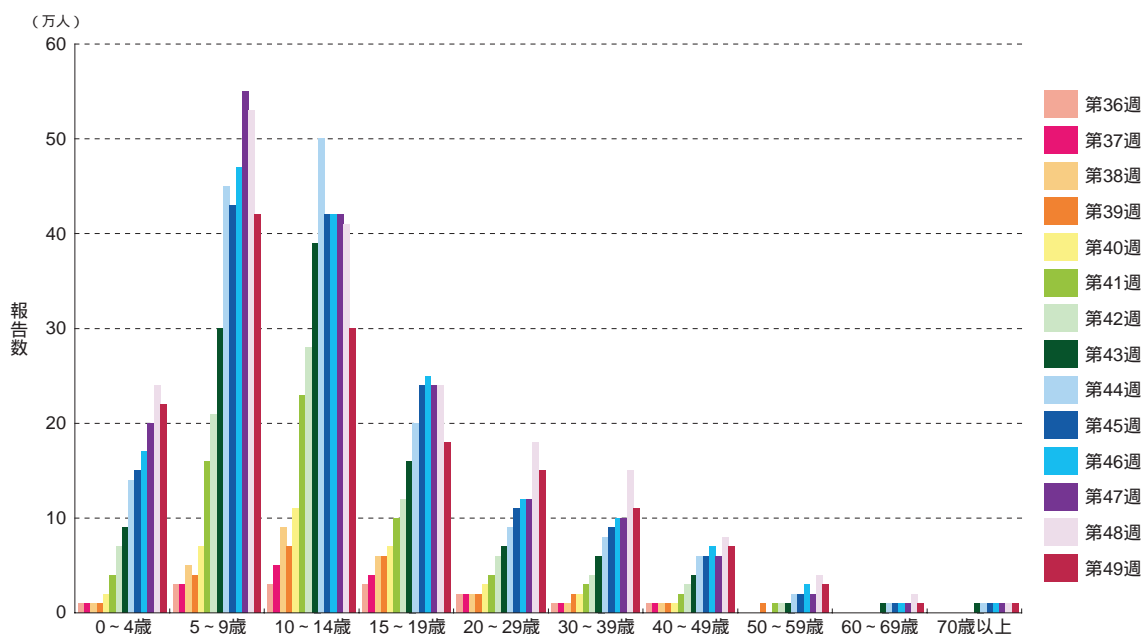
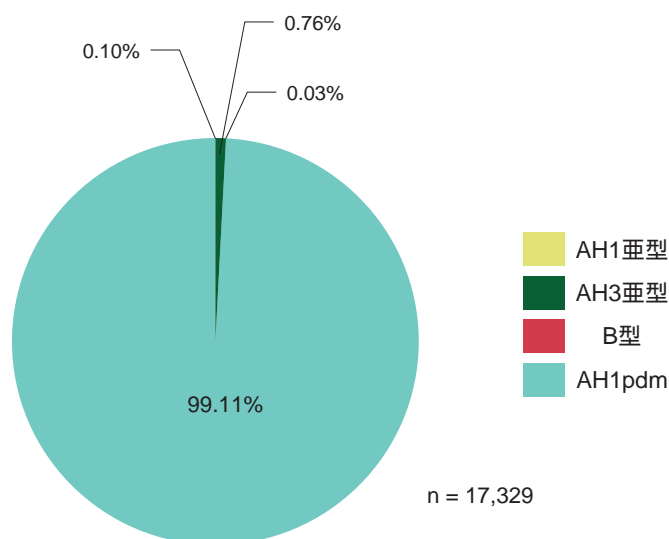


図5. インフルエンザ推計受診患者数(暫定値)の年齢群別推移(2009年第36～49週)



日本で新型インフルエンザウイルスAH1pdmが検出された2009年第19週以降第49週までに19,569件のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、そのうちAH1pdmは18,521件(94.6%)を占めている。また、特に患者報告数が増加し始めた第28週以降では、第49週までに17,329件のインフルエンザウイルスの検出が報告され、AH1亜型(Aソ連型)18件(0.10%)、AH3亜型(A香港型)131件(0.76%)、B型5件(0.03%)、AH1pdm(新型インフルエンザウイルス)17,175件(99.11%)とインフルエンザウイルスの検出報告数の大半をAH1pdmが占めており、現在国内で発生しているインフルエンザの殆どは新型インフルエンザによるものであると推定される(図6および感染症情報センターホームページ: <http://idsc.nih.go.jp/iasr/prompt/graph/sinin1.gif> 参照)。

図6. インフルエンザウイルス検出報告割合(2009年第28 ~ 49週)
(病原微生物検出情報: 2009年12月10日現在報告数)



インフルエンザ定点当たり週別報告数は、3週連続で増加していたが、第49週は大きく減少した。国内のほとんどの都道府県で患者報告数は減少を示しており、推計受診患者数(暫定値)では、殆どの年齢群で前週より減少がみられている。特に、5 ~ 19歳の、これまで流行の中心であった年齢層での減少が目立つ。

これまでのパンデミックの例をみても、新型インフルエンザの流行は、国民の多くが感染し免疫を保有するに至るまでは繰り返されるものと考えられる。既に推計の医療機関受診患者数(暫定値)は1,400万人を上回っており、人口の10%以上が罹患し、年齢群別では相当の割合で患者が発生しているところも出て来ている。特に5 ~ 9歳、10 ~ 14歳の年齢群は、不顕性感染者の存在も考慮すると、既に相当数が新型インフルエンザに対する免疫を保有している可能性があるものと考えられる。従って、今後新型インフルエンザの流行は収束傾向に向かうと予想することもできるが、これまでは従来のインフルエンザの流行シーズンとは異なった季節における流行であり、今後インフルエンザの流行に最も適した厳冬期を迎えることを考えると、冬季休暇後には、季節性インフルエンザの流行も交えた本格的な流行が再び到来することも考慮しておく必要があるものと思われる。なお、現時点では4歳以下の小児の受診者数と入院患者数の増加については、引き続き注意していくべきであり、新型インフルエンザを含めたインフルエンザの発生動向には今後とも警戒が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年12月10日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2009/10シーズン

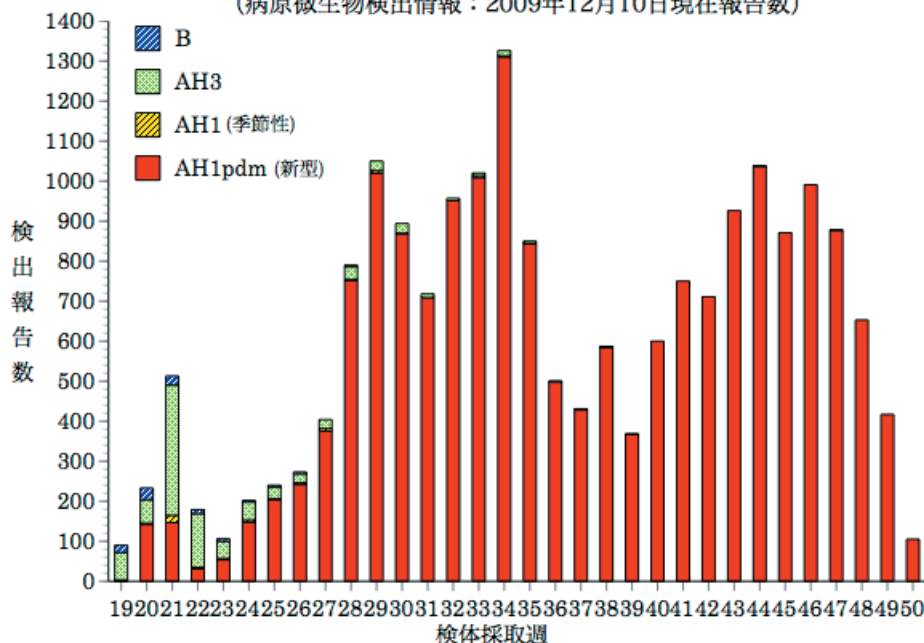
国立感染症研究所・感染症情報センターには地方衛生研究所(地研)から「病原体個票」が報告されている。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれる。

2009年第19週に採取された検体から新型インフルエンザウイルスAH1pdmが最初に分離・検出され、2009年第50週までに全47都道府県から18,631件が報告されている。

このうち、11,486件はPCRで検出、6,117件はPCRで検出後ウイルス分離培養も陽性、1,028件はPCRでは検出されず分離培養のみで陽性となっている。また、下気道炎(肺炎、気管支炎) 1,292件、インフルエンザ脳症126件、死亡例39件が報告されている。

同期間(第19 ~ 50週)に季節性インフルエンザウイルスの分離・検出はAH1亜型(Aソ連型)が65件、AH3亜型(A香港型)が880件、B型が103件の報告があり、AH1pdmはこの期間の分離・検出例全体の95%を占めている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2009年第19~50週
(病原微生物検出情報：2009年12月10日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した
(データは現在週および過去の週に遡って追加が見込まれる)

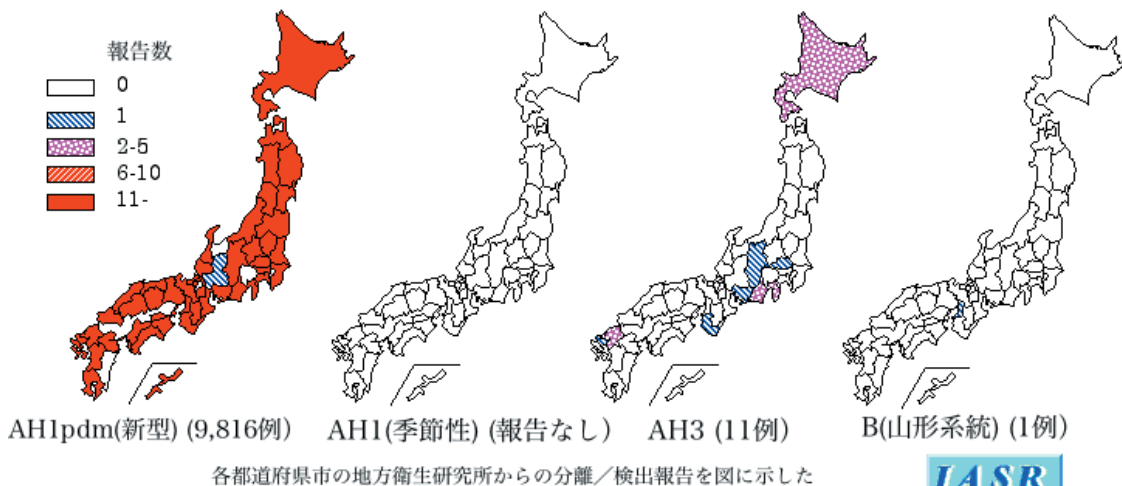


Infectious Agents Surveillance Report

2009/10シーズンに入ってから、AH1pdmが2009年第36～50週に44都道府県から9,816件、AH3亜型が第36～39週に7道県から10件、第44週に長野県から1件報告され、B型(山形系統)が第47週に大阪府から1件報告されているが、AH1亜型は第36週以降報告されていない。
このうち、輸入例からの分離・検出が16件(AH1pdm 13件、AH3亜型3件)報告されている。

都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第36～50週

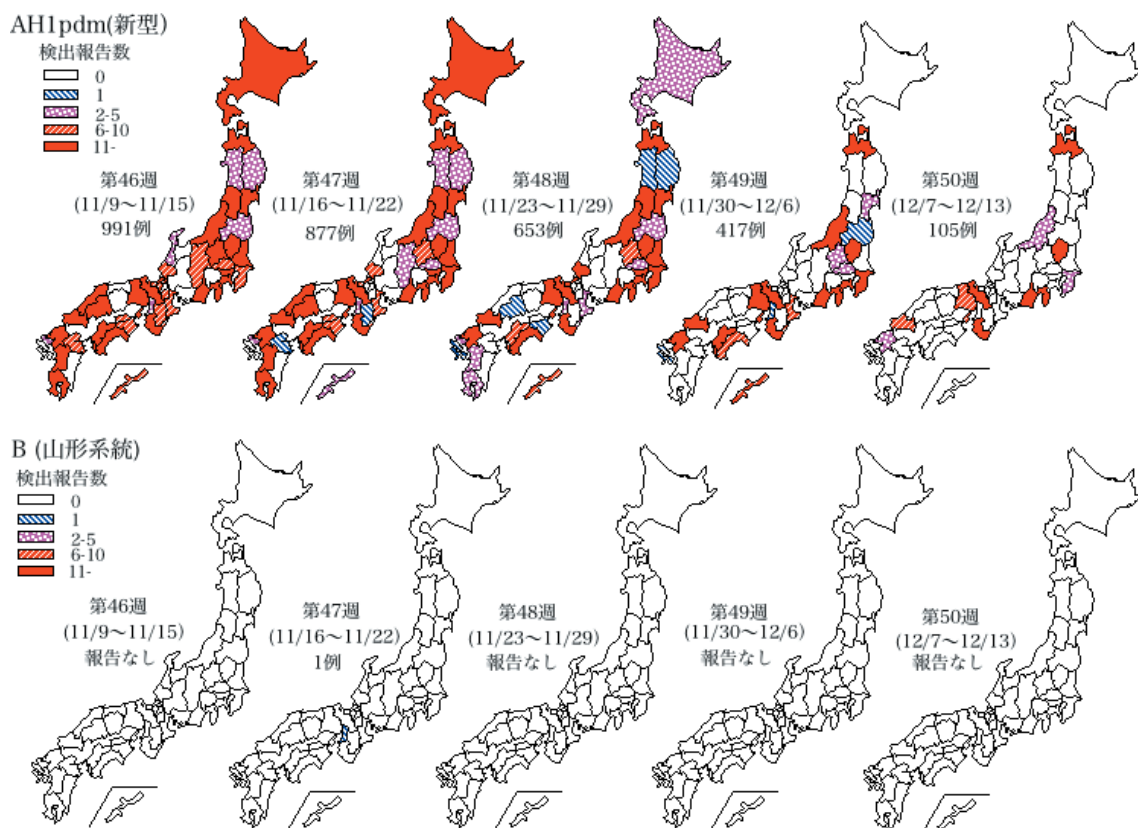
(病原微生物検出情報：2009年12月10日現在報告数)



直近の5週間(第46～50週)ではAH1pdmが40都道府県から3,043件、B型(山形系統)が大阪府から1件報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2009年第46～50週



(病原微生物検出情報：2009年12月10日現在報告数)

* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を検体採取週別に図に示した

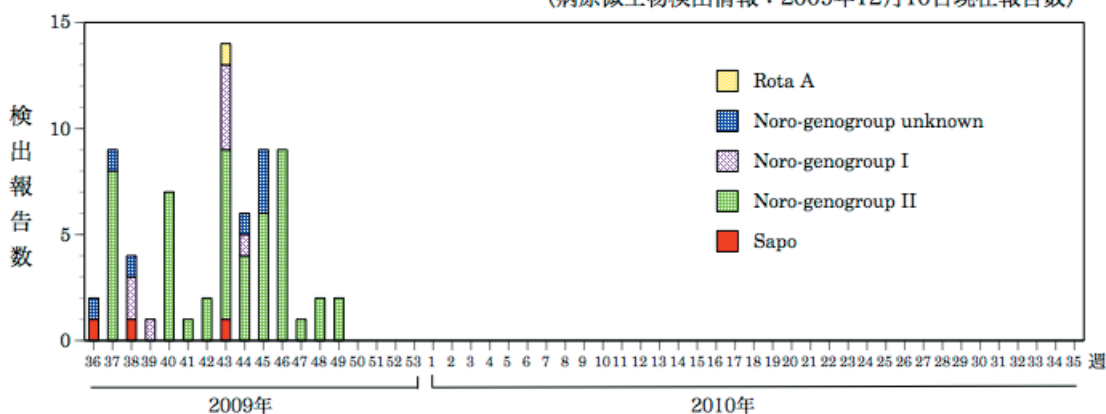
IASR

Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎関連ウイルス 2009/10シーズン

2009/10シーズンに入ってから病原体個票による報告では、2009年第36～49週にノロウイルスgenogroup(G)Ⅰ 8件(すべてNT)、GⅡ 50件(うち、GⅡ/Ⅰ 1件、GⅡ/Ⅲ 2件、NT 47件)、G不明7件、サポウイルス3件(すべてNT)、A群ロタウイルス1件(NT)が検出されている。

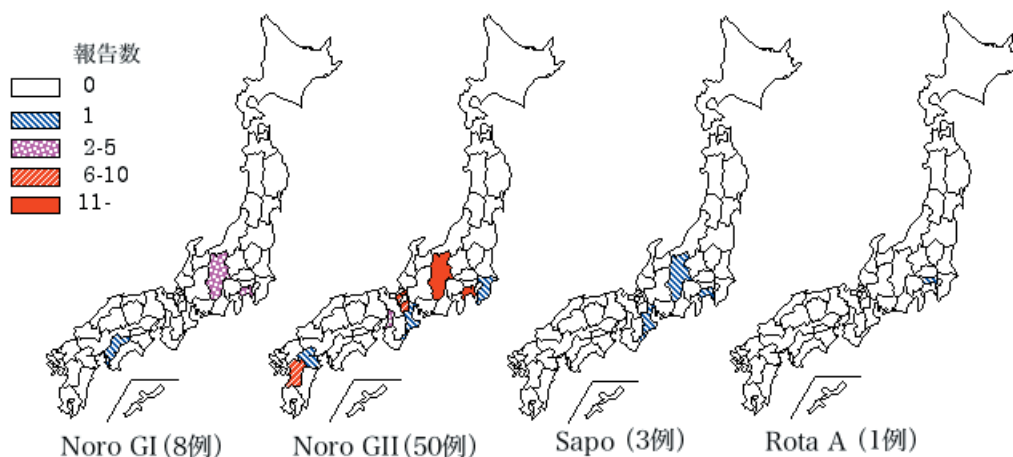
週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2009年12月10日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2009/10シーズン
(病原微生物検出情報：2009年12月10日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が14事例報告されている(GⅡ 10事例、GⅠ 1事例、GⅠ+Ⅱ&サポウイルス 1事例、G不明2事例)。

推定感染経路は飲食店などでの食中毒および有症苦情が9事例、保育所、小学校などでの胃腸炎集団発生が4事例、その他・詳細不明1事例である。



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

パンデミックインフルエンザ(H1N1)2009 - 検査診断例の公式報告数

2009年11月27日 - 更新76

前回の更新(更新75)以降、新型インフルエンザの初発患者を報告した国や地域は以下の通りである。

アルメニア

前回の更新(更新75)以降、新型インフルエンザの初発患者死亡を報告した国や地域は以下の通りである。

マケドニア旧ユーゴスラビア、スイス、ポーランド、チュニジア、モロッコ、マダガスカル

WHO発表の症例数
(日本時間 2009年11月22日 現在)

地域名	累計	
	確定例	死亡例
WHOアフリカ地域 (AFRO)	15,503	104
WHOアメリカ地域 (AMRO)	190,765	5,360
WHO東地中海地域 (EMRO)	38,359	330
WHOヨーロッパ地域 (EURO)	154,000 以上	少なくとも 650
WHO東南アジア地域 (SEARO)	47,059	738
WHO西太平洋地域 (WPRO)	176,796	644
総計	622,482以上	少なくとも 7,826

パンデミック(H1N1)2009 短報: no.18 - 入院中の免疫抑制状態にある患者から検出されたオセルタミビル耐性ウイルス

2009年12月2日

WHOは2つのオセルタミビル耐性H1N1ウイルス感染患者のクラスターの報告を最近受けた。両方のクラスター(1つは英国のウェールズ、もう1つは米国のノースカロライナ州)とも、病院の同じ病棟内で発生しており、免疫不全、あるいは高度の免疫抑制状態にある患者に感染が起きている。耐性ウイルスのヒト-ヒト感染が疑われている。

高度免疫抑制状態、あるいは免疫不全の患者において、抗ウイルス薬投与中に薬剤耐性ウイルスが発生することは季節性インフルエンザですでに明らかになっている。このような状態にある患者においては、たとえ抗ウイルス薬が投与されていても、ウイルスの複製は長い期間行われ、耐性ウイルスが簡単に選択される。この現象がパンデミック(H1N1)2009でも観察されたということである。

報告を受け、WHOは関連病院のスタッフ、専門医、疫学者、ウイルス学者と共に電話会議を行いこれら2つのアウトブレイクについて議論を行った。会議での最大の関心事は、免疫抑制状況下の患者がパンデミックウイルスに感染した際の最良の治療法であった。

アウトブレイクの概要

ウェールズのアウトブレイクは10月下旬に8例の患者の間で起こった。この8例は全員重度の血液疾患のため入院していた。死亡者は出ていないが、3例が病院にとどまり治療が行われ、うち1例は集中治療室に入室した。

米国のアウトブレイクは、4例の高度免疫不全状態の患者が関わっており、10月中旬から11月初旬までの2週間に起こっていた。4例中3例が死亡したが、H1N1ウイルスの感染が直接の死因かどうかは不明である。

すべての耐性ウイルスは、H275Y変異を有しており、オセルタミビルに耐性であるが、ザナミビルには感受性があることを示している。

現在調査中

これらのアウトブレイクについては、院内の感染経路の特定、医療従事者や他の入院患者、さらには院外へ耐性ウイルスが感染拡大していないかといった点について確認作業が現在行われている。これまでの結果は安心できるものである。

これらの患者を直接治療、看護していたスタッフは全員健康であり、このことは、耐性ウイルスが健常者に、特に正しい予防策を講じている場合には、容易には感染しないことを示している。さらに、強化されたサーベイランスにおいて、2つの病院内、さらには院外への感染伝播の事実も認められていない。

治療指針の改訂

専門家は、高度の免疫抑制状況下にある患者は、特に易感染性であるグループとして考える必要がある、という点で一致した。これらの患者は、非常にウイルスに感染しやすく、治療も難しく、そしてウイルスが耐性能を獲得しやすい。

基礎疾患の症状や治療により、インフルエンザの兆候が初期段階では隠されることがあるため、専門家は、このような患者を治療する場合において、インフルエンザウイルス感染症を常に疑い、またオセルタミビル耐性能の急速な獲得について特に警戒するという点で意見が一致した。

これらの患者に対しての治療は、標準的なオセルタミビルの治療量と期間では不十分である。臨床判断はもちろん大切ではあるが、急性期の間は、投与を継続し、投与量も増やす必要があるかもしれない。オセルタミビルを投与しているにもかかわらず、インフルエンザの症状が遷延する場合は、ザナミビル投与を考慮すべきである。

高度な免疫抑制状態の患者が入院している病棟でオセルタミビル耐性ウイルスが見つかった場合には、第一選択薬や同じ病棟内の患者への予防投与薬をザナミビルに変更することを医師は考慮すべきである。

また、専門家は、医療従事者、患者の看護者および家族がパンデミックインフルエンザワクチンの接種を受けることを強く推奨した。

モニタリングの強化が必要

WHOはオセルタミビル耐性ウイルスの発生やウイルスの感染経路、病原性の変化についてのモニタリングを強化することを推奨している。季節性インフルエンザにおける経験から、耐性遺伝子は瞬間に広がり、1種類以上の治療薬が無効になる。

今年3月ごろ行われたH1N1パンデミックウイルスの初期の特徴調査の経験から、オセルタミビルやザナミビルといったノイラミニダーゼ阻害薬は、早期に投与すると合併症併発のリスクを下げ、重症な基礎疾患を持つ患者の場合、臨床症状の軽減につながることを示された。しかし、この経験はウイルスの薬剤耐性能の獲得のリスクとインパクトを最小限にとどめることの重要性を過小評価している。

WHOは、オセルタミビル耐性インフルエンザウイルスの最初の報告を7月に受けた。一般的に言って、オセルタミビル耐性ウイルスの症例は、地理的に分散しており、散发事例で疫学的関連が認められない。このような事例は、最近の世界各国のインフルエンザの流行と、それに呼応して増加した抗ウイルス薬の投与量に合わせて一定の割合で増加した。

直近の2週間で、オセルタミビル耐性H1N1ウイルスの文書による報告は、57から96へと増加した。これらのうち約1/3の症例は、悪性血液疾患、強い抗ガン化学療法、臓器移植後などの高度な免疫抑制状態の患者に起こっている。報告された2つの病院からのクラスターは、このトレンドを考慮した上で調査されるべきである。オセルタミビル耐性ウイルスの感染症例は、全例調査する意義があるが、今のところ、この現象が公衆衛生上大変な脅威になるという証拠は認められていない。

鳥インフルエンザ - ベトナムにおける状況

2009年12月11日 - 更新7

ベトナム保健省は、鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型の新たなヒト感染確定症例を報告した。症例は国立衛生疫学研究所(NIHE)で確定された。

患者は Dien Bien 省 Dien Bien Phu 市の男性である。男性は11月18日発症し、Dien Bien 総合病院に入院後の11月28日死亡した。

感染源に関する調査が現在行われている。男性の一家は敷地内でニワトリとガンを飼っている。

ベトナムで現在までに確認された112例のうち、57例が死亡している。

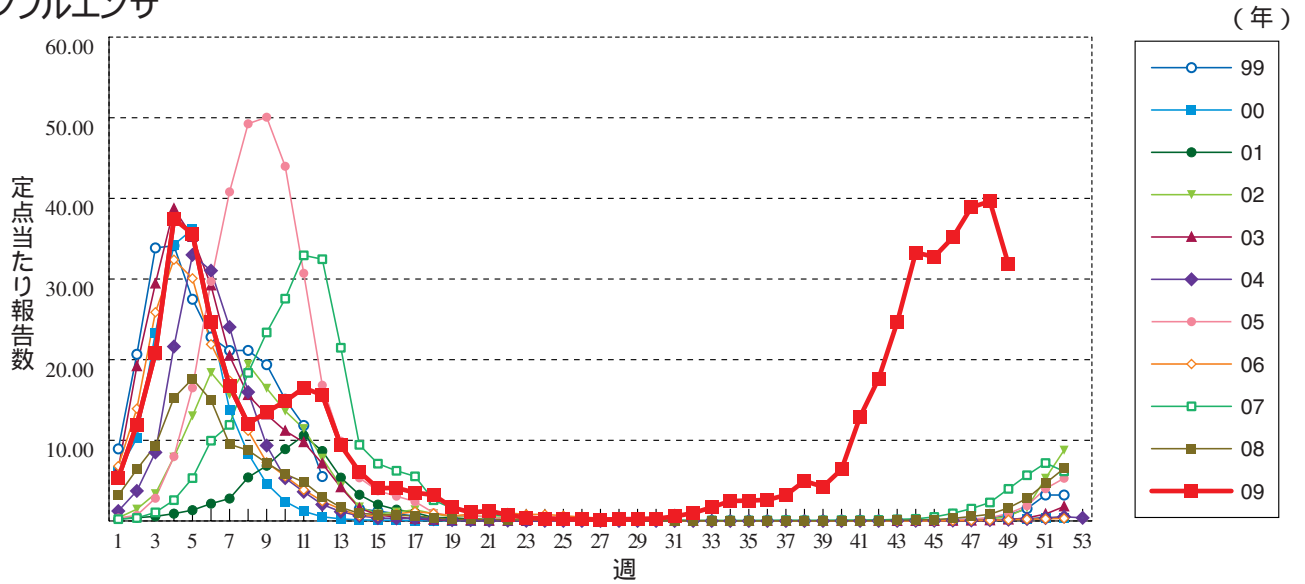


感染症の話

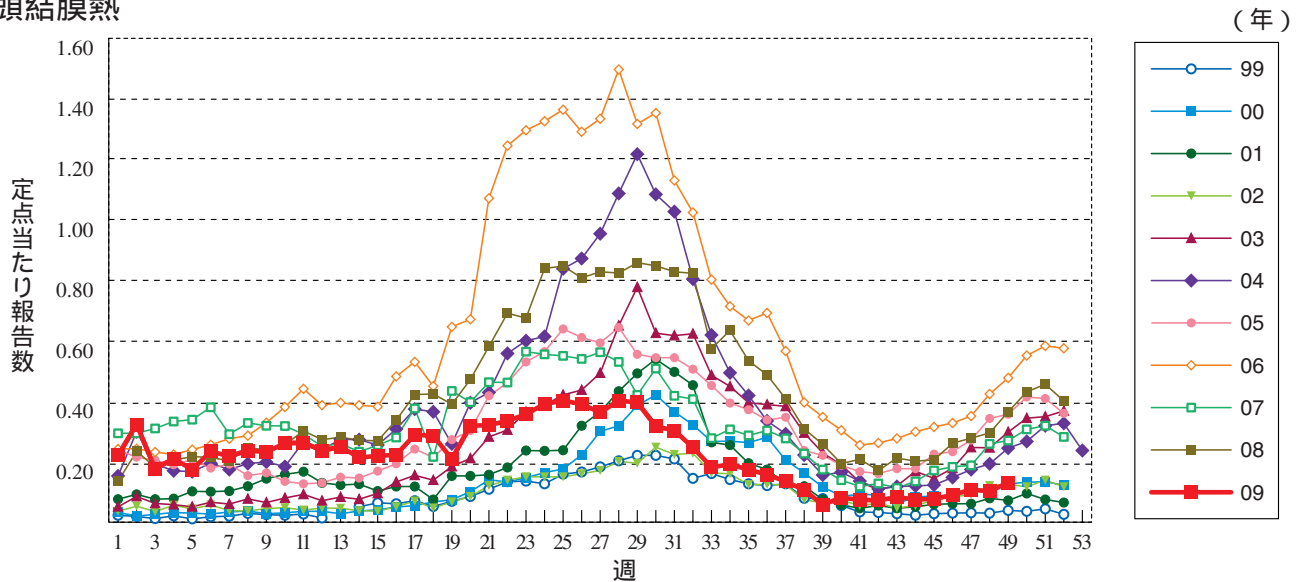
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(49週)

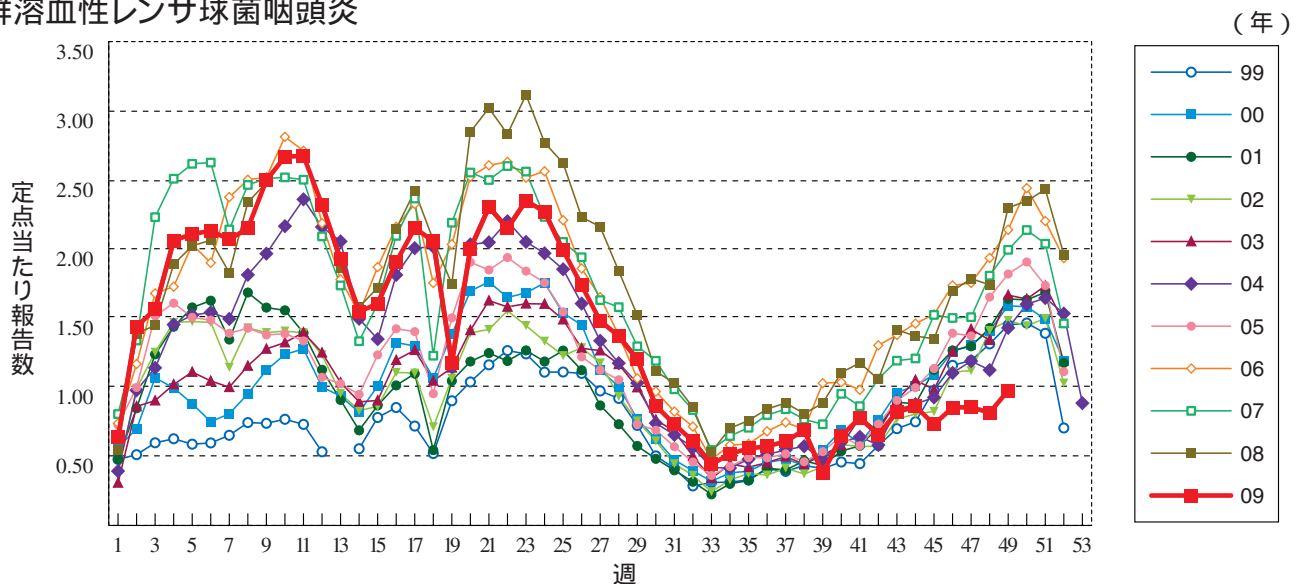
インフルエンザ



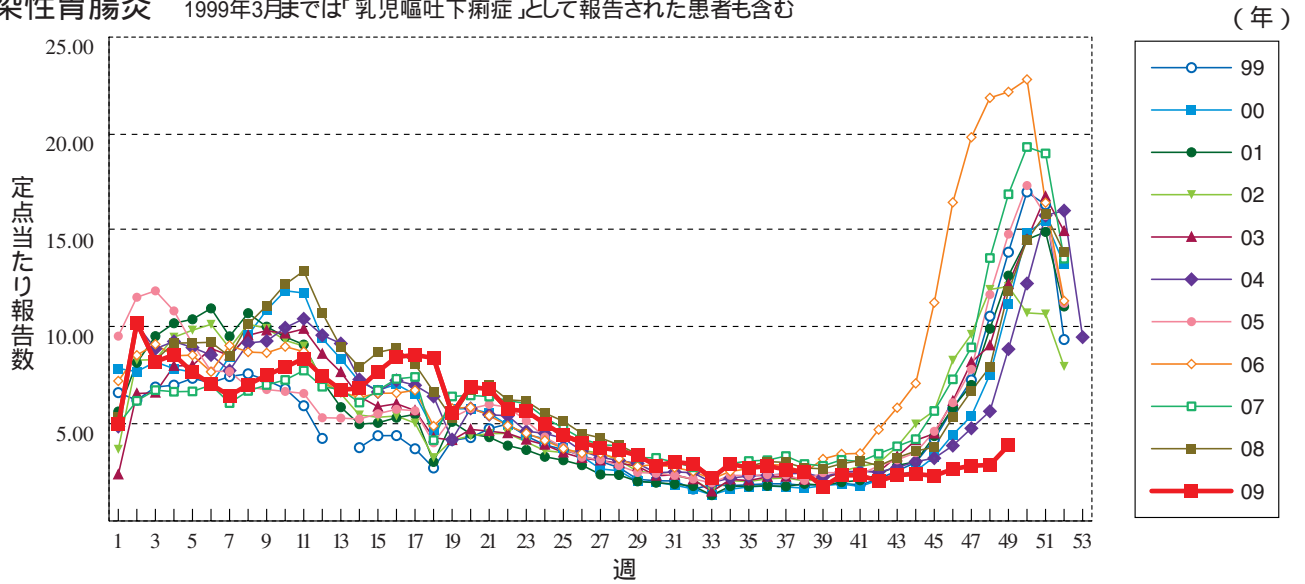
咽頭結膜熱



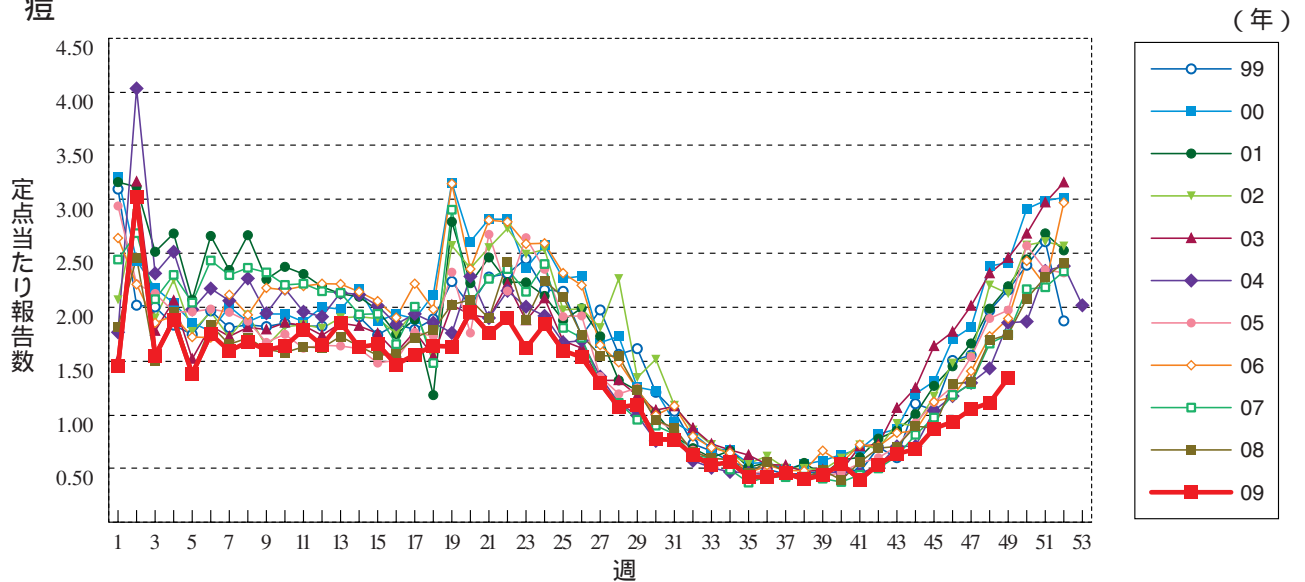
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



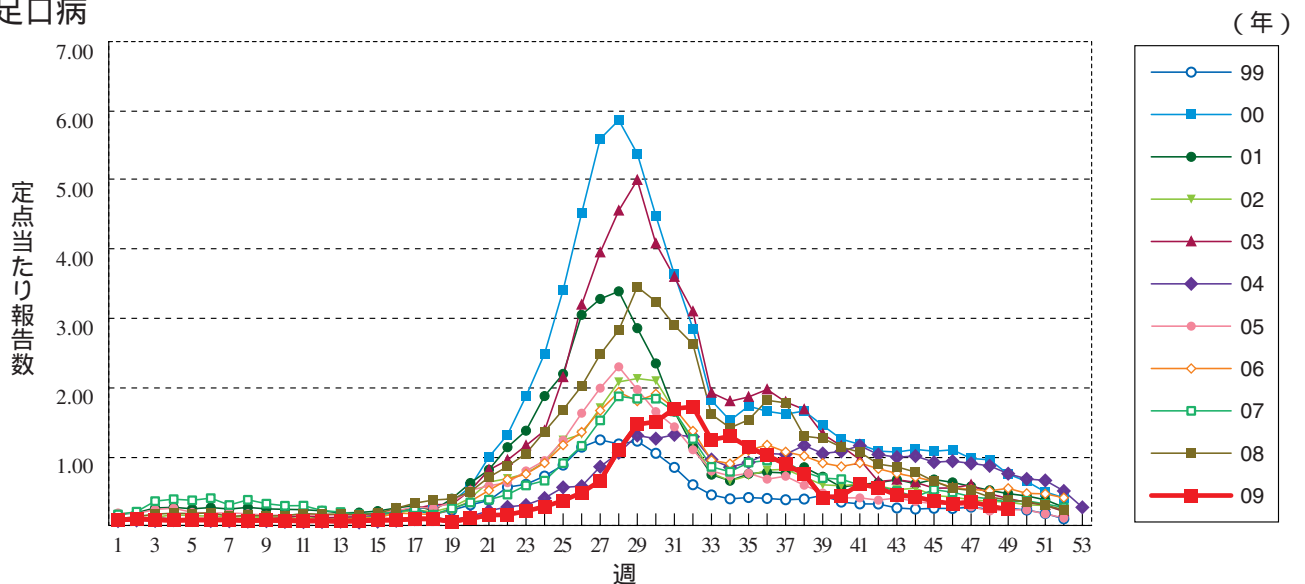
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



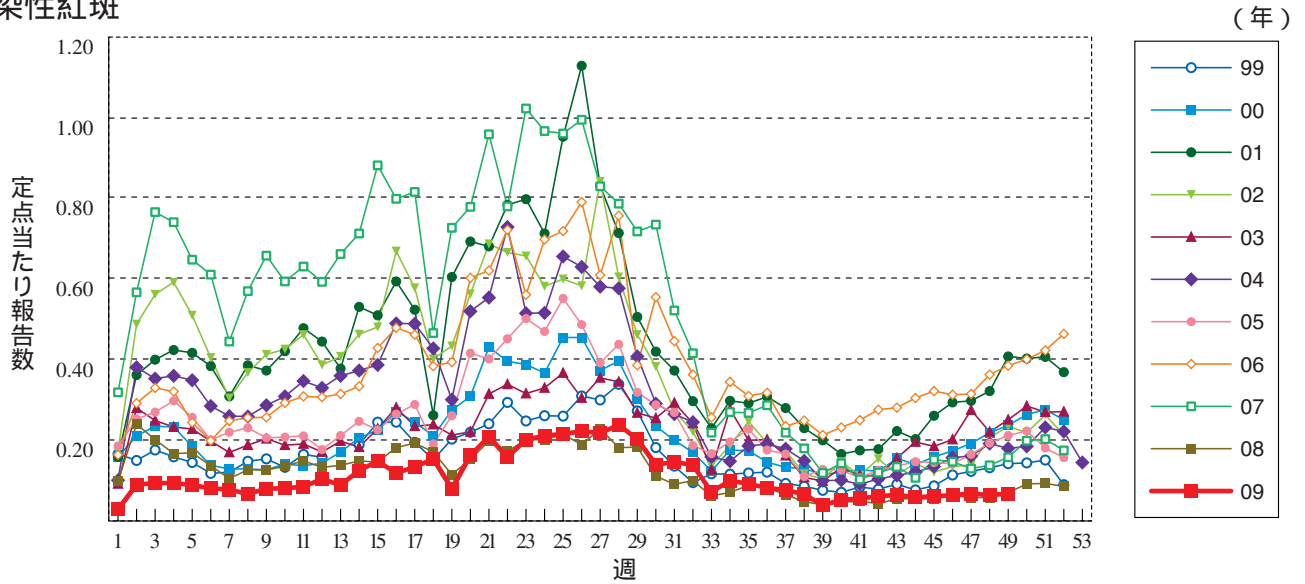
水痘



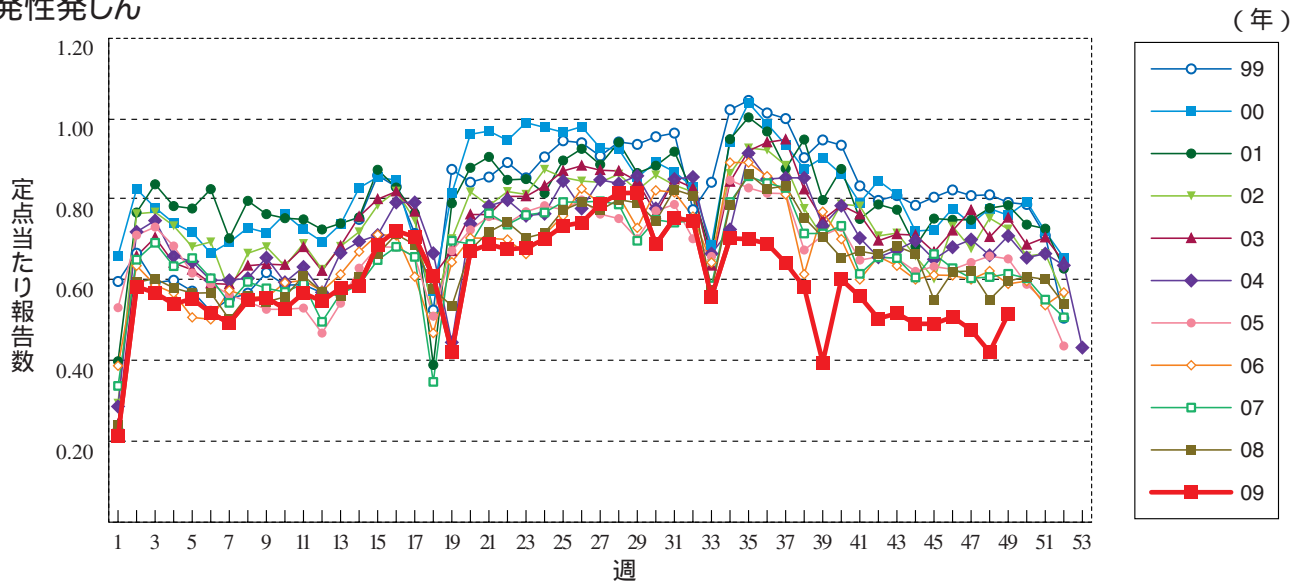
手足口病



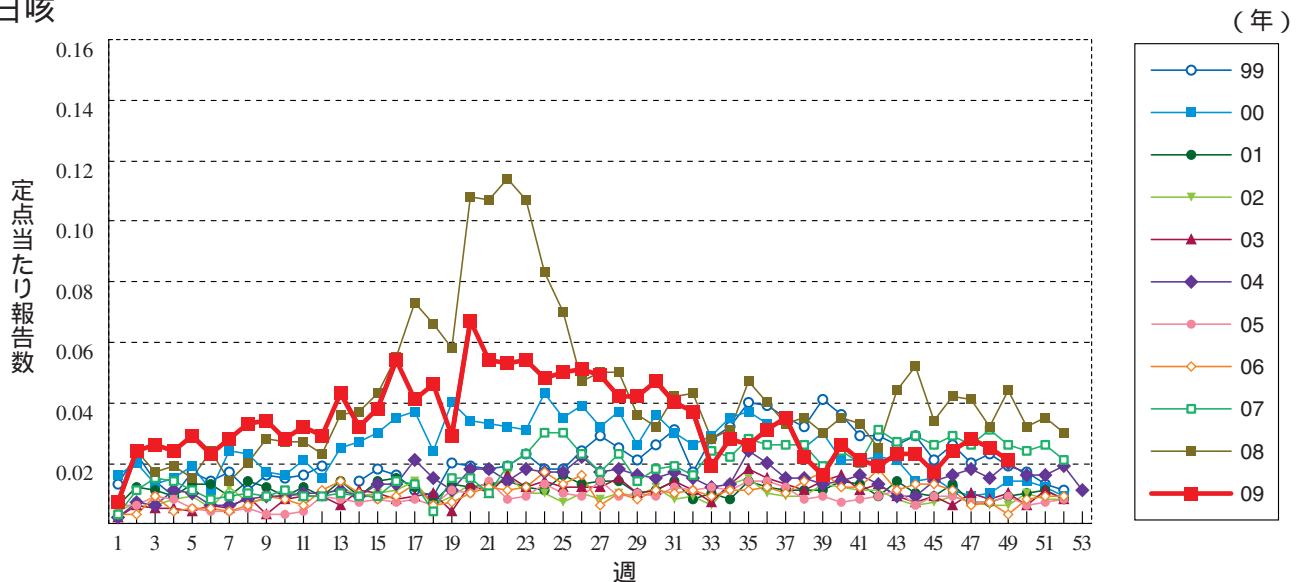
伝染性紅斑



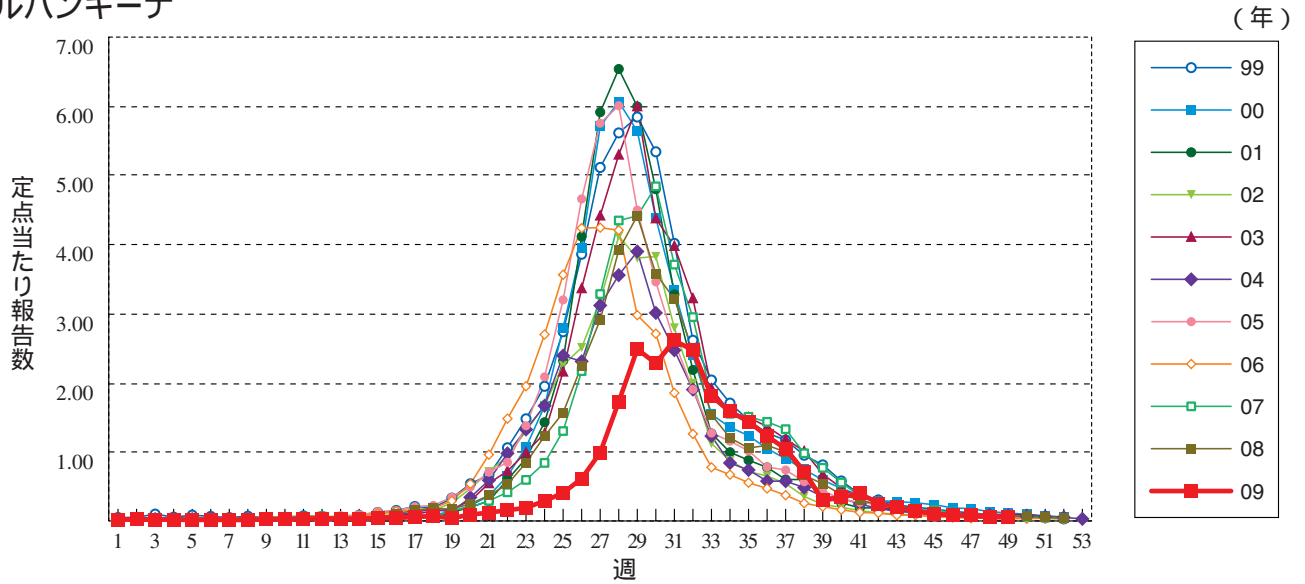
突発性発しん



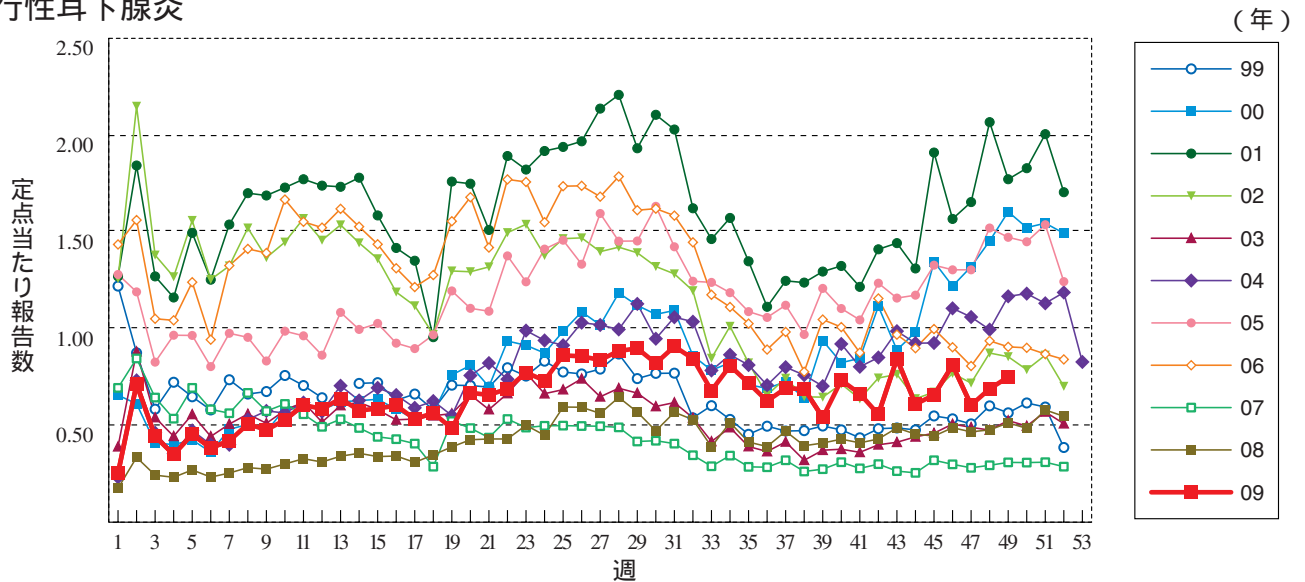
百日咳



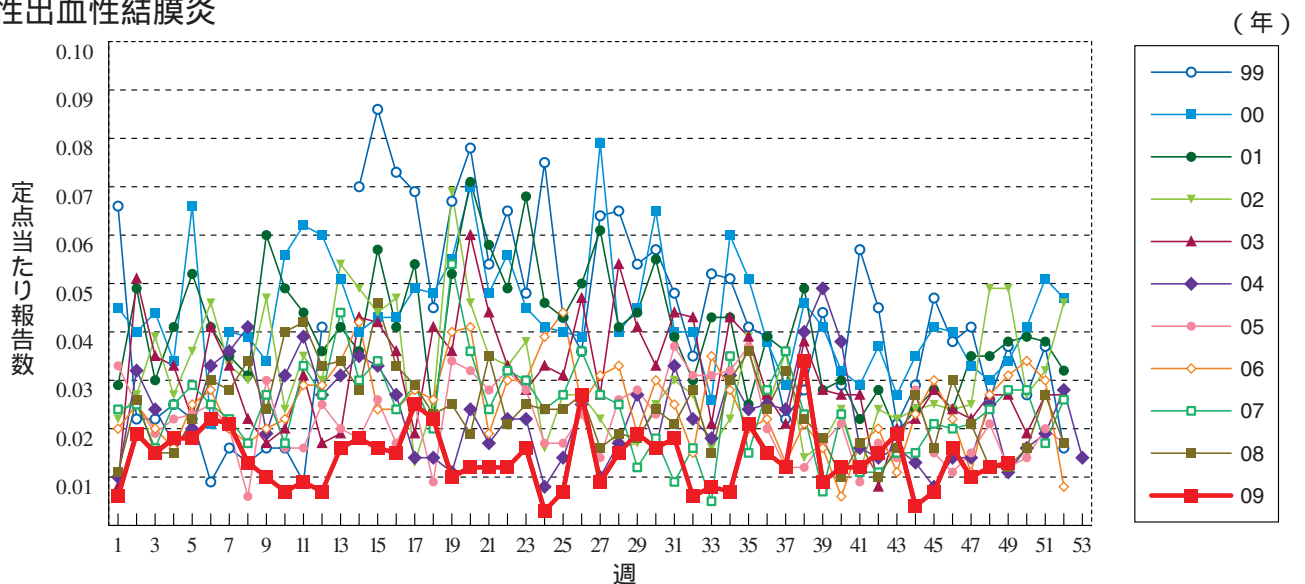
ヘルパンギーナ



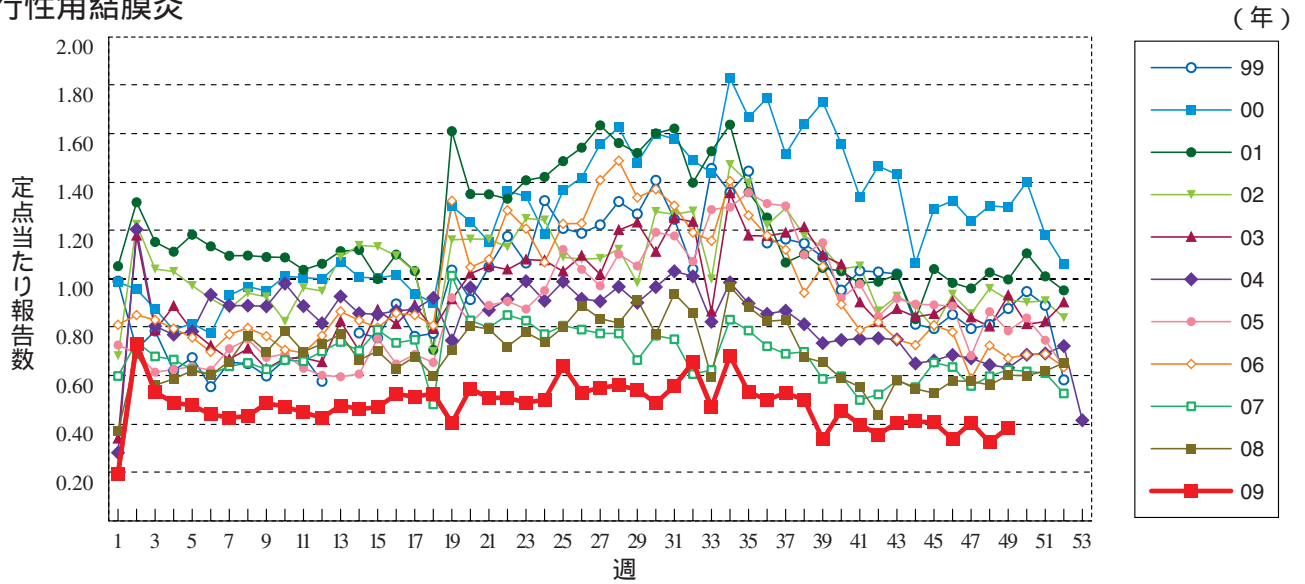
流行性耳下腺炎



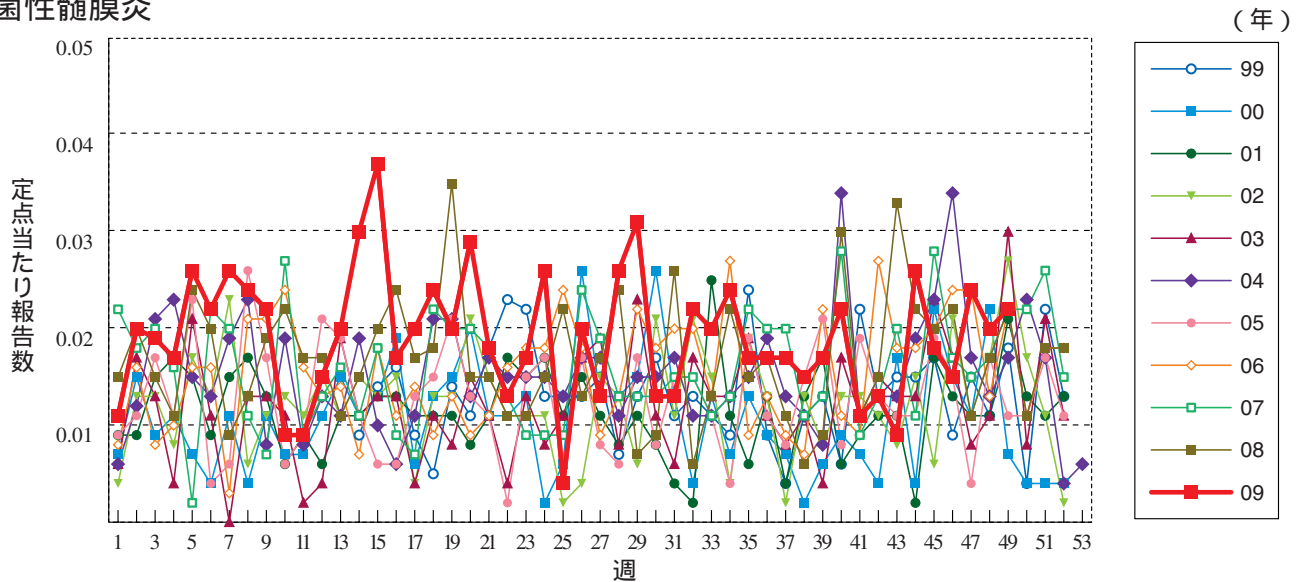
急性出血性結膜炎



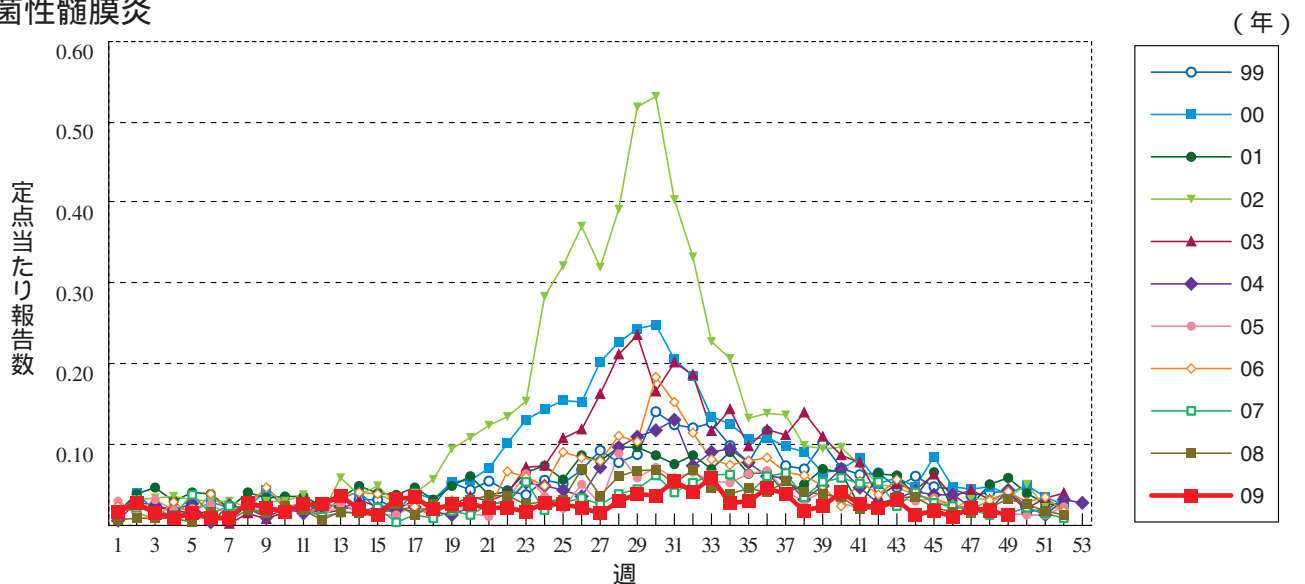
流行性角結膜炎



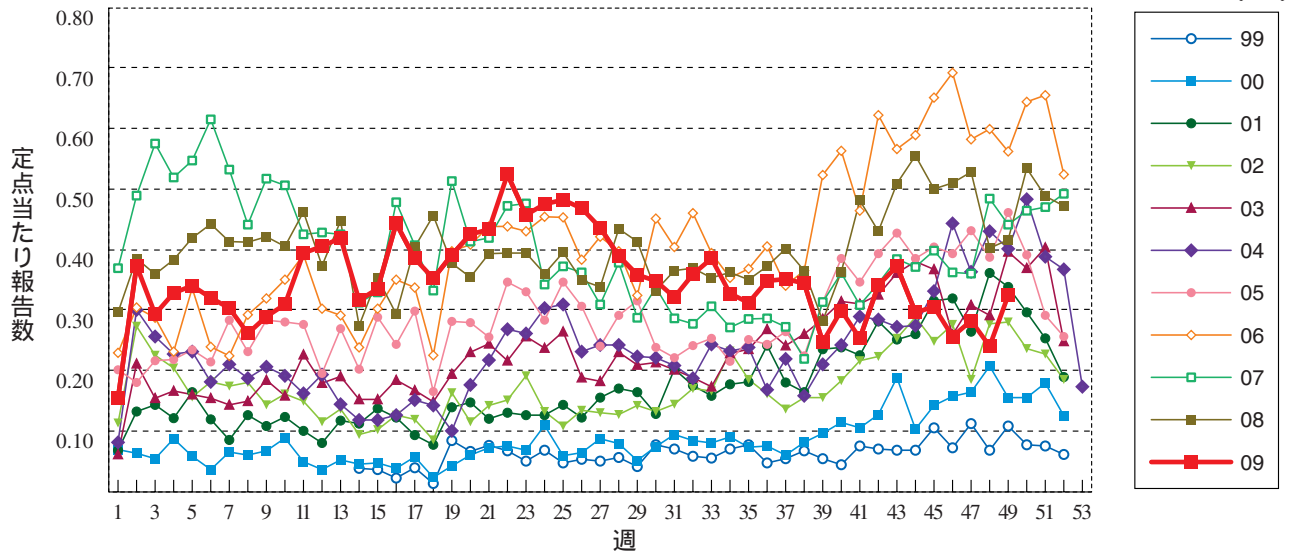
細菌性髄膜炎



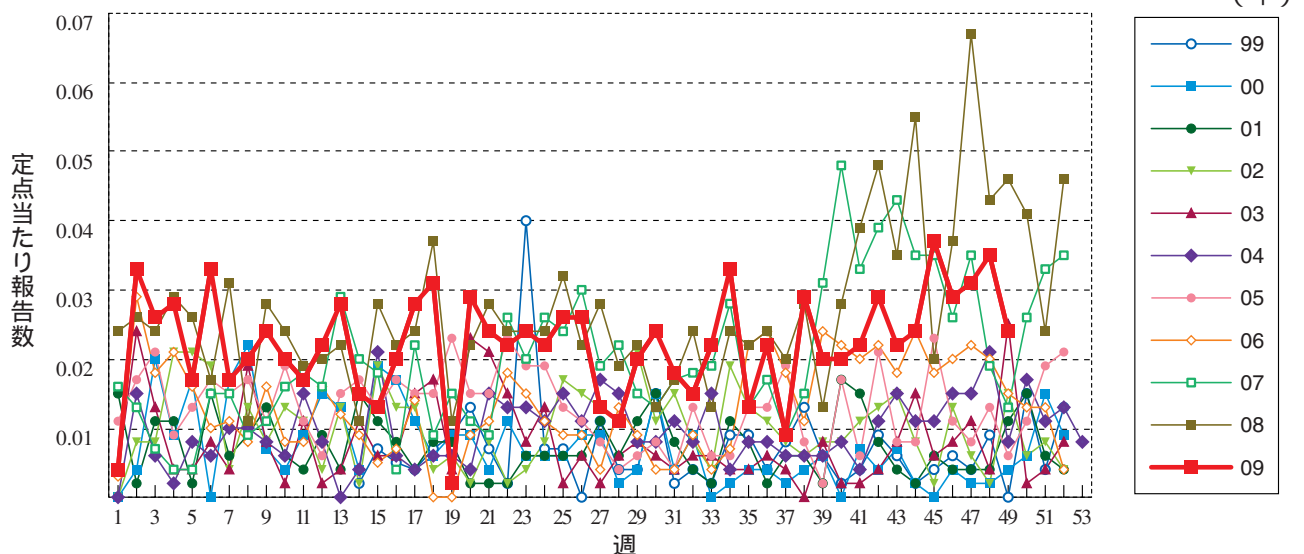
無菌性髄膜炎



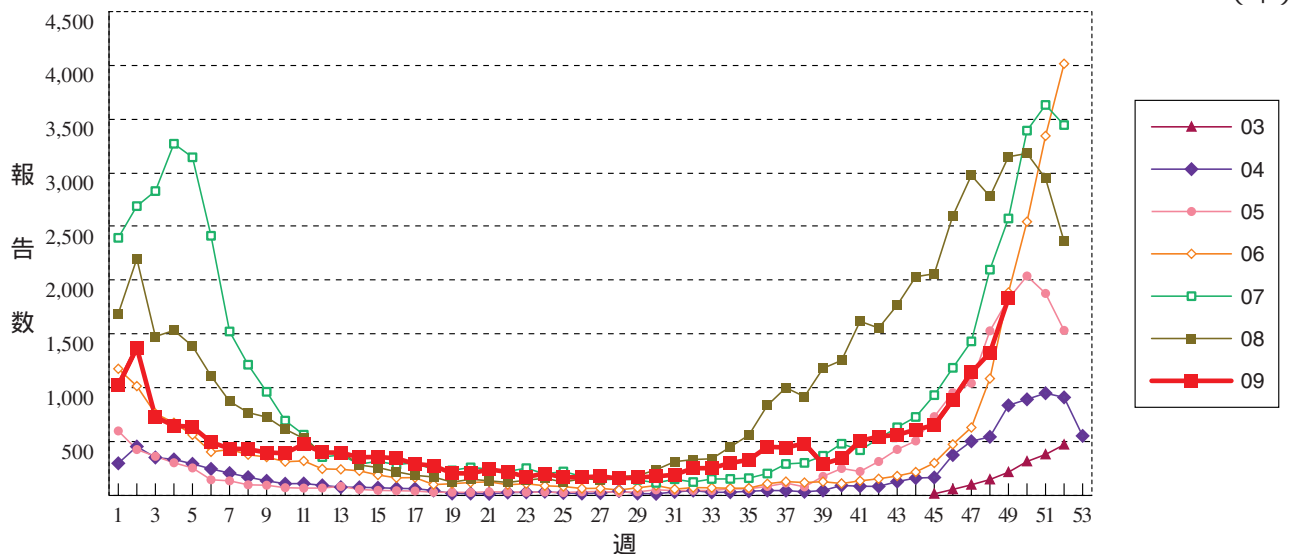
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





49週のデータ

注) 表中の報告数は12月9日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年49週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	331	24303
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	685
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	312
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	176
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	299
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	143
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	172
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	260
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	454
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	276
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	188
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	1119
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1332
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	3759
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	29	1760
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	311
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	183
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	174
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	144
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	89
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	272
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	477
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	607
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	1892
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	344
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	234
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	617
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	1411
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	849
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	320
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	256
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	85
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	154
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	321
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	556
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	265
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	195
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	218
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	255
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	152
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	1036
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	180
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	343
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	341
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	244
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	237
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	366
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	240

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	16	5	173	36	3720	-	28	-	25	-	48	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	85	-	1	-	-	-	17	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	1	-	-	-	1	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	58	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	95	-	-	-	1	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	-	-	1	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	70	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	35	-	-	-	-	-	1	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	29	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	28	-	1	-	-	-	2	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	64	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	2	1	4	3	126	-	1	-	-	-	1	
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	10	1	148	-	1	-	-	-	3	
東京都	-	-	-	-	-	-	3	2	46	3	303	-	10	-	12	-	6	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	3	-	19	5	158	-	3	-	3	-	2	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	55	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	31	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	94	-	-	-	-	-	1	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	42	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	30	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	47	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	63	-	1	-	2	-	2	
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	13	1	201	-	2	-	3	-	2	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	33	-	-	-	-	-	2	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	27	-	-	-	-	-	1	
京都府	-	-	-	-	-	-	1	-	1	6	114	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	5	5	183	-	2	-	1	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	173	-	2	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	49	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	11	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	98	-	2	-	-	-	1	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	98	-	-	-	1	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	40	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	17	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	68	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	14	4	325	-	-	-	-	-	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	186	-	-	-	1	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	47	-	-	-	-	-	1	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	45	-	-	-	1	-	2	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	110	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	-	1	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	70	-	-	-	-	-	1	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	106	-	23	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	1	-	21	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	22	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	9	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	344	-	86
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	78	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	16	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
千葉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	25	-	6
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	32
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	18	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	7
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	30	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	122	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	54	-	-	-	7	-	-	-	-	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	26	-	-	-	1	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年49週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	11	640	-	11	-	-	17	711	1	200	10	419	-	16	-	131
北海道	-	-	-	19	-	-	-	-	-	19	-	3	-	19	-	2	-	1
青森県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	9	-	-
岩手県	-	-	-	12	-	-	-	-	1	6	-	1	-	5	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	15	-	-	-	-	-	16	-	7	-	2	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	5	-	-	-	-	1	1	-	2	1	4	-	-	-	1
山形県	-	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	3
福島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	12	-	-	-	10	-	-	-	4
茨城県	-	-	-	13	-	-	-	-	1	7	-	3	-	20	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	12	-	-	-	-	-	6	-	3	-	9	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	14	-	-	-	-	-	8	-	5	-	7	-	-	-	4
埼玉県	-	-	2	30	-	-	-	-	-	25	-	11	-	20	-	-	-	4
千葉県	-	-	1	22	-	1	-	-	1	47	-	3	-	35	-	-	-	3
東京都	-	-	2	49	-	-	-	-	5	129	1	30	-	41	-	4	-	16
神奈川県	-	-	-	35	-	1	-	-	3	61	-	15	1	23	-	-	-	9
新潟県	-	-	-	22	-	1	-	-	1	8	-	-	-	20	-	-	-	4
富山県	-	-	1	21	-	-	-	-	-	5	-	1	-	2	-	-	-	1
石川県	-	-	1	19	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	3	-	1	-	4	-	-	-	2
長野県	-	-	2	12	-	-	-	-	-	5	-	-	-	4	-	-	-	5
岐阜県	-	-	-	24	-	-	-	-	-	12	-	-	-	2	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	27	-	-	-	-	-	12	-	6	1	4	-	-	-	5
愛知県	-	-	-	42	-	-	-	-	1	54	-	17	-	23	-	-	-	7
三重県	-	-	-	11	-	1	-	-	-	3	-	-	-	5	-	-	-	6
滋賀県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	9	-	3	-	7	-	-	-	2
京都府	-	-	-	11	-	-	-	-	-	17	-	6	-	11	-	-	-	3
大阪府	-	-	1	31	-	-	-	-	-	80	-	15	3	52	-	1	-	8
兵庫県	-	-	-	42	-	-	-	-	-	39	-	16	-	6	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	9	-	1	-	1	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	8	-	1	-	3	-	-	-	1
鳥取県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	16	-	8	-	2	-	-	-	3
広島県	-	-	-	20	-	-	-	-	2	10	-	11	-	13	-	-	-	4
山口県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	1	-	2	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	4	-	3	1	7	-	-	-	1
高知県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	2	-	3	1	5	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	12	-	-	-	-	1	22	-	9	1	8	-	-	-	3
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	3	-	2	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	3
大分県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	6	-	6	-	9	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1	-	-	1	8	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	8	-	6	-	-	-	3	-	1	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	1	97	11	1295	2	70	-	10	-	1	9	628	-	106	-	-	-	98
北海道	-	4	-	28	-	3	-	-	-	-	-	13	-	7	-	-	-	8
青森県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
宮城県	-	-	-	7	-	2	-	-	-	-	-	13	-	3	-	-	-	1
秋田県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福島県	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	3	-	23	-	3	-	-	-	-	1	9	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	16	-	1	-	1	-	-	1	7	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	3	-	14	-	1	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	6	-	32	1	1	-	-	-	-	-	16	-	2	-	-	-	6
千葉県	1	6	1	48	-	2	-	2	-	-	-	22	-	6	-	-	-	5
東京都	-	8	9	434	1	21	-	1	-	-	5	176	-	7	-	-	-	13
神奈川県	-	8	-	70	-	7	-	1	-	-	-	30	-	4	-	-	-	18
新潟県	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	2
富山県	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
長野県	-	1	-	10	-	-	-	-	-	1	-	4	-	4	-	-	-	2
岐阜県	-	2	-	13	-	1	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	4	1	24	-	1	-	-	-	-	-	25	-	1	-	-	-	4
愛知県	-	9	-	81	-	1	-	1	-	-	-	45	-	4	-	-	-	1
三重県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	2	-	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-
京都府	-	1	-	23	-	1	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	7
大阪府	-	4	-	187	-	10	-	-	-	-	-	51	-	4	-	-	-	7
兵庫県	-	7	-	42	-	2	-	-	-	-	1	11	-	3	-	-	-	1
奈良県	-	4	-	14	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	6	-	1	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
島根県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	2
広島県	-	4	-	29	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	1
山口県	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	4	-	4	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
香川県	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-
愛媛県	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-
高知県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	48	-	2	-	2	-	-	-	51	-	4	-	-	-	9
佐賀県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	8	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	15	-	1	-	1	-	-	-	18	-	4	-	-	-	3
大分県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	1
宮崎県	-	1	-	3	-	1	-	-	-	-	-	10	-	8	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	4	-	9	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	16	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年49週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	142	3	718
北海道	-	4	-	17
青森県	-	-	-	11
岩手県	-	-	-	2
宮城県	-	1	-	8
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	-	7
福島県	-	2	-	10
茨城県	-	2	1	11
栃木県	-	2	-	11
群馬県	-	1	-	11
埼玉県	-	6	-	43
千葉県	-	10	-	106
東京都	-	18	-	110
神奈川県	-	13	1	96
新潟県	-	5	-	17
富山県	-	1	-	2
石川県	-	1	-	1
福井県	-	-	-	4
山梨県	-	-	-	1
長野県	-	-	-	13
岐阜県	-	2	-	8
静岡県	-	-	-	10
愛知県	-	10	-	28
三重県	-	2	-	2
滋賀県	-	2	-	7
京都府	-	1	-	11
大阪府	-	12	1	57
兵庫県	-	7	-	7
奈良県	-	2	-	3
和歌山県	-	3	-	7
鳥取県	-	1	-	2
島根県	-	1	-	1
岡山県	-	2	-	10
広島県	-	3	-	23
山口県	-	-	-	3
徳島県	-	-	-	1
香川県	-	-	-	5
愛媛県	-	-	-	6
高知県	-	1	-	-
福岡県	-	22	-	24
佐賀県	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	2	-	3
宮崎県	-	2	-	1
鹿児島県	-	-	-	7
沖縄県	-	-	-	5

*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	153131	31.82	397	0.13	2963	0.98	11851	3.90	4072	1.34	700	0.23	206	0.07	1568	0.52	65	0.02
北海道	3766	16.52	38	0.27	301	2.10	214	1.50	275	1.92	26	0.18	10	0.07	65	0.45	4	0.03
青森県	3031	46.63	5	0.12	38	0.90	58	1.38	61	1.45	13	0.31	18	0.43	18	0.43	-	-
岩手県	1816	28.38	4	0.10	26	0.65	167	4.18	100	2.50	23	0.58	-	-	15	0.38	-	-
宮城県	2917	30.71	4	0.07	41	0.69	164	2.78	74	1.25	21	0.36	2	0.03	33	0.56	-	-
秋田県	2046	37.20	5	0.14	93	2.66	180	5.14	38	1.09	6	0.17	-	-	13	0.37	-	-
山形県	1661	34.60	2	0.07	64	2.13	97	3.23	51	1.70	50	1.67	4	0.13	18	0.60	1	0.03
福島県	3061	38.26	5	0.10	19	0.40	125	2.60	101	2.10	13	0.27	5	0.10	22	0.46	-	-
茨城県	3273	27.28	12	0.16	50	0.67	157	2.09	43	0.57	13	0.17	7	0.09	14	0.19	1	0.01
栃木県	2174	28.61	-	-	13	0.27	82	1.71	35	0.73	8	0.17	1	0.02	23	0.48	7	0.15
群馬県	2773	27.73	4	0.06	60	0.97	236	3.81	65	1.05	13	0.21	2	0.03	21	0.34	-	-
埼玉県	6743	26.97	22	0.14	221	1.42	606	3.88	228	1.46	61	0.39	12	0.08	102	0.65	3	0.02
千葉県	6710	31.95	7	0.05	133	1.01	461	3.49	151	1.14	33	0.25	4	0.03	58	0.44	6	0.05
東京都	4705	16.39	9	0.06	156	1.05	733	4.95	185	1.25	55	0.37	18	0.12	89	0.60	4	0.03
神奈川県	7874	24.23	15	0.07	207	1.02	957	4.71	220	1.08	17	0.08	34	0.17	108	0.53	1	0.00
新潟県	3319	34.22	13	0.21	76	1.25	130	2.13	92	1.51	21	0.34	5	0.08	43	0.70	1	0.02
富山県	1794	37.38	8	0.28	56	1.93	160	5.52	72	2.48	6	0.21	1	0.03	10	0.34	-	-
石川県	2141	44.60	11	0.38	15	0.52	108	3.72	49	1.69	2	0.07	-	-	11	0.38	-	-
福井県	1941	60.66	3	0.14	14	0.64	219	9.95	49	2.23	18	0.82	-	-	11	0.50	-	-
山梨県	895	22.38	-	-	19	0.79	57	2.38	20	0.83	7	0.29	3	0.13	3	0.13	-	-
長野県	3176	36.09	2	0.04	32	0.58	189	3.44	97	1.76	2	0.04	8	0.15	21	0.38	1	0.02
岐阜県	2791	32.08	9	0.17	11	0.21	167	3.15	47	0.89	1	0.02	1	0.02	20	0.38	-	-
静岡県	4694	35.03	10	0.12	92	1.08	349	4.11	91	1.07	9	0.11	2	0.02	44	0.52	-	-
愛知県	6507	33.37	22	0.12	115	0.64	856	4.73	132	0.73	13	0.07	3	0.02	81	0.45	5	0.03
三重県	2751	38.21	9	0.20	18	0.40	241	5.36	43	0.96	3	0.07	6	0.13	30	0.67	1	0.02
滋賀県	1884	36.23	3	0.10	9	0.29	147	4.74	38	1.23	6	0.19	-	-	8	0.26	2	0.06
京都府	3173	25.59	-	-	40	0.53	235	3.13	83	1.11	10	0.13	-	-	30	0.40	1	0.01
大阪府	6519	21.37	25	0.13	229	1.16	947	4.78	236	1.19	30	0.15	16	0.08	109	0.55	5	0.03
兵庫県	5296	26.75	26	0.20	62	0.48	578	4.48	174	1.35	9	0.07	7	0.05	42	0.33	6	0.05
奈良県	1535	27.91	3	0.09	11	0.31	183	5.23	12	0.34	7	0.20	-	-	12	0.34	-	-
和歌山県	1290	25.80	4	0.13	15	0.48	52	1.68	35	1.13	3	0.10	1	0.03	19	0.61	1	0.03
鳥取県	962	33.17	-	-	27	1.42	89	4.68	28	1.47	1	0.05	-	-	8	0.42	-	-
島根県	1405	36.97	5	0.22	28	1.22	82	3.57	40	1.74	15	0.65	-	-	17	0.74	-	-
岡山県	3256	38.76	12	0.22	22	0.41	179	3.31	65	1.20	19	0.35	-	-	15	0.28	-	-
広島県	4812	41.84	13	0.18	49	0.68	205	2.85	104	1.44	39	0.54	5	0.07	50	0.69	1	0.01
山口県	3867	54.46	7	0.14	140	2.80	136	2.72	68	1.36	5	0.10	4	0.08	34	0.68	1	0.02
徳島県	1888	51.03	3	0.13	9	0.39	43	1.87	33	1.43	6	0.26	-	-	12	0.52	-	-
香川県	1898	40.38	5	0.18	22	0.79	90	3.21	23	0.82	18	0.64	-	-	21	0.75	-	-
愛媛県	2749	45.07	1	0.03	17	0.46	137	3.70	45	1.22	5	0.14	4	0.11	27	0.73	-	-
高知県	1551	32.31	3	0.10	13	0.43	67	2.23	15	0.50	3	0.10	1	0.03	12	0.40	-	-
福岡県	8314	41.99	15	0.13	156	1.30	557	4.64	185	1.54	27	0.23	3	0.03	110	0.92	6	0.05
佐賀県	1983	50.85	9	0.39	15	0.65	76	3.30	48	2.09	1	0.04	-	-	19	0.83	-	-
長崎県	3377	48.24	4	0.09	18	0.41	79	1.80	65	1.48	15	0.34	1	0.02	22	0.50	-	-
熊本県	3230	40.38	11	0.23	53	1.10	472	9.83	81	1.69	11	0.23	8	0.17	34	0.71	1	0.02
大分県	3172	54.69	9	0.25	31	0.86	385	10.69	93	2.58	8	0.22	5	0.14	28	0.78	-	-
宮崎県	3117	52.83	9	0.25	27	0.75	222	6.17	127	3.53	9	0.25	2	0.06	38	1.06	4	0.11
鹿児島県	3965	42.63	8	0.15	81	1.47	140	2.55	121	2.20	5	0.09	2	0.04	20	0.36	-	-
沖縄県	1329	22.91	3	0.09	19	0.56	37	1.09	34	1.00	14	0.41	1	0.03	8	0.24	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	174	0.06	2276	0.75	9	0.01	262	0.39	10	0.02	6	0.01	150	0.33	11	0.02	1832	
北海道	9	0.06	211	1.48	1	0.03	9	0.31	-	-	-	-	8	0.35	-	-	126	
青森県	-	-	15	0.36	-	-	-	-	-	-	-	-	7	1.17	-	-	60	
岩手県	7	0.18	25	0.63	-	-	5	0.36	-	-	-	-	1	0.05	-	-	14	
宮城県	1	0.02	26	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	16	1.33	-	-	3	
秋田県	-	-	9	0.26	2	0.29	1	0.14	-	-	-	-	3	0.38	-	-	26	
山形県	3	0.10	58	1.93	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.20	-	-	33	
福島県	4	0.08	84	1.75	-	-	4	0.33	-	-	-	-	2	0.29	-	-	50	
茨城県	3	0.04	47	0.63	1	0.06	9	0.53	-	-	-	-	7	0.54	-	-	8	
栃木県	5	0.10	29	0.60	-	-	1	0.08	-	-	-	-	3	0.43	-	-	8	
群馬県	-	-	42	0.68	-	-	14	1.00	-	-	-	-	9	1.13	-	-	17	
埼玉県	7	0.04	181	1.16	-	-	14	0.33	-	-	-	-	7	0.78	1	0.11	33	
千葉県	2	0.02	142	1.08	1	0.03	10	0.29	1	0.11	1	0.11	-	-	2	0.22	9	
東京都	22	0.15	100	0.68	1	0.03	18	0.46	2	0.09	-	-	6	0.26	-	-	19	
神奈川県	8	0.04	153	0.75	-	-	39	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-	43	
新潟県	-	-	44	0.72	-	-	2	0.22	-	-	-	-	6	0.50	3	0.25	64	
富山県	2	0.07	29	1.00	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.60	-	-	9	
石川県	-	-	38	1.31	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.80	-	-	5	
福井県	3	0.14	55	2.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
山梨県	-	-	3	0.13	-	-	3	0.33	-	-	-	-	1	0.10	2	0.20	1	
長野県	4	0.07	7	0.13	-	-	5	0.45	-	-	-	-	5	0.45	-	-	13	
岐阜県	-	-	15	0.28	-	-	2	0.18	-	-	1	0.20	-	-	-	-	24	
静岡県	4	0.05	56	0.66	-	-	3	0.15	-	-	-	-	1	0.10	-	-	13	
愛知県	8	0.04	54	0.30	-	-	2	0.06	1	0.07	-	-	7	0.47	-	-	101	
三重県	-	-	9	0.20	-	-	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	23	
滋賀県	-	-	12	0.39	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	
京都府	3	0.04	36	0.48	-	-	5	0.28	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
大阪府	5	0.03	152	0.77	-	-	12	0.23	1	0.07	1	0.07	8	0.57	2	0.14	255	
兵庫県	8	0.06	29	0.22	-	-	5	0.14	-	-	-	-	1	0.11	-	-	64	
奈良県	1	0.03	46	1.31	-	-	2	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
和歌山県	-	-	19	0.61	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.09	-	-	9	
鳥取県	-	-	4	0.21	-	-	2	0.67	1	0.20	-	-	1	0.20	-	-	3	
島根県	2	0.09	11	0.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	
岡山県	1	0.02	9	0.17	-	-	8	0.67	-	-	-	-	1	0.20	-	-	35	
広島県	2	0.03	52	0.72	-	-	16	0.84	2	0.10	-	-	3	0.14	-	-	126	
山口県	5	0.10	32	0.64	-	-	2	0.22	-	-	-	-	5	0.56	-	-	39	
徳島県	1	0.04	8	0.35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	
香川県	9	0.32	5	0.18	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	12	
愛媛県	4	0.11	9	0.24	-	-	11	1.38	-	-	-	-	5	0.83	-	-	7	
高知県	7	0.23	8	0.27	-	-	1	0.33	-	-	-	-	3	0.43	-	-	18	
福岡県	5	0.04	132	1.10	-	-	6	0.23	1	0.07	-	-	4	0.27	1	0.07	207	
佐賀県	-	-	14	0.61	-	-	4	1.00	-	-	-	-	2	0.33	-	-	16	
長崎県	-	-	48	1.09	3	0.38	3	0.38	-	-	-	-	4	0.33	-	-	16	
熊本県	18	0.38	36	0.75	-	-	10	1.11	-	-	1	0.07	2	0.13	-	-	64	
大分県	6	0.17	74	2.06	-	-	4	0.80	-	-	-	-	-	-	-	-	24	
宮崎県	1	0.03	24	0.67	-	-	9	1.50	1	0.14	-	-	1	0.14	-	-	114	
鹿児島県	3	0.05	12	0.22	-	-	4	0.57	-	-	-	-	1	0.08	-	-	55	
沖縄県	1	0.03	72	2.12	-	-	9	0.90	-	-	1	0.14	10	1.43	-	-	8	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年49週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	30
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	26
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年49週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第49号 2009年12月18日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
 < 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。